京城日報
二十一日夕刊
定價 一部金二錢五厘 一ヶ月金五十五錢 [illegible]
廣告料 [illegible]
發行兼編輯人 奥田直[illegible]
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社 電話 [illegible]

米獨斷交後の形勢

▲米獨開戰か

某筋著情報に依れば米獨開戰は到底免れざる可し(東京電報)

▲米國政府の聲明 米獨開戰の場合に就て

華盛頓來電＝公式に左の聲明ありたり曰く合衆國は千七百九十九年の普魯西合衆國條約を以て兩國が戰端を開ける場合に兩國の各臣民及び財產の保護を約せるものと思惟す又米國政府は開戰の場合獨逸船舶を拿捕し又は之を追跡せざる可しと聲明せり(紐育電報)

▲米墺間危殆

米墺兩國の國交亦危殆に瀕せり(桑港電報)

▲在墺米人に引揚警告

巴里來電＝墺國在住の米國人は出來得るだけ早く同國を退去する樣本國政府より警告せられたり(紐育電報)

▲支那の交換條件提議

支那政府は聯合國加入を交換條件として關稅率改正の議を日英露佛の四國に提議せり(北京電報)

◎墺國皇帝の忿懣 陸軍統帥權を收む

維也納來電＝墺帝カール一世はこれ迄太公フリードリッヒ二世の手に在りたる墺國陸軍の最高統帥權を手中に收め之に依りて獨逸大本營の拘束を受くるを潔しとせざる決意を示したり是れ皇帝がヒンデンブルグ元帥に掣肘さるゝに忿懣なりしに依る可しと云ふ(紐育電報)

◎支那軍事公債計畫

支那財政部當局は必要に應じ一千萬元の八分利附軍事公債を發行すべく計畫しつゝあり(北京電報)

◎肅親王の來朝

旅順に在る肅親王は來月八日大連發來朝す可し(東京電報)

◎孫氏召に應す

孫逸仙氏は黎總統の召きに應じ近日入京すべし(北京電報)

◎青木中將出發

支那軍事顧問青木中將は二十日東京驛出發赴任の途に上れり(東京電報)

◎露行小包解決

露國行小包停止の件は其後彼我政府の間に種々交涉の結果條件付を以て解除せられたり(東京電報)

◎五年度歲入 良好

大正五年度に於ける政府の歲入實收は頗る良好にして年度末迄には六千萬圓の剩餘金を見るに至るべし(東京電報)

◎犬養伊東會見

犬養國民黨總務は十九日伊東巳代治子を訪問し長時間の會見をなしたり(東京電報)

二月上半 朝鮮貿易

輸移出入總計五百二十二萬二千餘圓 又た復た廿七萬八千餘圓の出超を示す

▲出入の狀況 二月上半の朝鮮貿易は輸移出品價二百七十五萬六百餘圓、輸移入品價二百四十七萬千餘圓、合計五百二十二萬二千餘圓にして二十七萬八千九百餘圓の輸移出超過を見たり、而して之を前年同期に比すれば輸移出に於て百十五萬四千餘圓、輸移入に於て二十五萬餘圓の何れも增加を見たる爲め前年同期は六十二萬四千餘圓の入超なりしも當月は前記數字の出超を來せるものとす

▲貿易累計額 次に一月以降の累計額は輸移出八百八十六萬五千餘圓、輸移入七百十四萬五千餘圓總計一千六百一萬一千餘圓を算し前年同期に比すれば輸移出に於て二百七十五萬餘圓を增し輸移入に於て二十五萬九千餘圓の減退を示せるを以て前年同期は百二十八萬九千餘圓の入超を算せるに反し當期は百七十二萬餘圓の出超を示せり

▲出入重要品 二月上半並に一月以降の累計に依る輸移出入重要品價を示せば左の如し

輸移出重要品(圓)

品目	二月上半	一月以降累計
米	一、〇九〇、四五四	四、〇九四、六六二
豆類	四五四、七〇三	一、三三四、三二二
魚類	四二、九九八	一五八、〇一四
人蔘	一、〇一二	三、四三二
棉花	一五三、七九三	六六三、六六〇
繭	一六六	七五六
金鑛及砂鑛	一二、〇八一	八四、四九五
鐵鑛	五、四〇六	一一、一五三
重石鑛	二四、一〇〇	一五四、五七〇
黑鉛	八、六一七	四二、五〇五
含金銀粗銅	一九七、四二二	四三九、四五三
牛皮	一二三、七六九	三二〇、八四〇
皮革製品	一〇、一二一	一〇〇、一二五
煙草	四、四九〇	七三、五二一
生牛	二七、五三九	六二、八五七
肥料	五〇、九八七	一三六、一四六

輸移入重要品(圓)

品目	二月上半	一月以降累計
米	三、〇五三	一〇、五三一
粟	二五、八三一	五四、三四二
小麥粉	三三、四六四	七四、一一〇
食鹽	一八、七八〇	二七、八六五
鹽魚	一三、三九四	九一、九五六
砂糖	四九、三七六	一四六、五九四
清酒	三〇、三五三	七二、一二四
麥酒類	二、三九二	三、二三三
石油	一〇、五九四	四三、〇七八
操綿類	一一、五七三	五九、八六六
綿絲	一七、八一七	二六六、一一〇
生金巾類	三〇〇、八八四	一、〇〇九、八四〇
晒金巾類	一〇四、三七五	二〇五、一九六
天竺布	二〇、五八六	四四、〇〇一
綿繻子類	六、九五三	二六、四五四
日本木綿	一〇〇、八八二	三二七、五四九
支那麻布	—	—
毛織物	一三、一四四	三五、九八〇
絹織物	二九、四八三	一一〇、三七三
紙	一一六、二二七	二四八、四七三
鐵	四〇、九四二	九二、五六〇
鐵筒	八、五三三	一九、二八〇
軌道及附屬品	一七、五六〇	三一、八〇〇
鐵道機關車	一三、〇〇〇	一三、〇〇〇
煙草	三六、九一六	一五一、五八三
牛皮熟皮	八、五二一	一一六、五二九
石炭	九〇、三〇七	二三〇、二二五
木材及板	四四、四三五	八八、一七五
セメント	二九、二二五	五六、一九九
爪哇及麵	三三、四六八	一四二、三六八
マッチ	六、四五〇	一二九、三七七

▲金銀出入高 尚ほ二月上半の金銀出入高は輸移出に在りては金貨及び金地金五十二萬二千七百餘圓、銀貨及び銀地金一萬五千餘圓計五十二萬四千二百餘圓を算し輸移入高は金貨及び金地金三千八百餘圓、銀貨及び銀地金三萬五千餘圓計三萬八千九百餘圓にして一月以降の累計は輸移出高金貨及び金地金百三十九萬七千七百餘圓、銀貨及び銀地金五千三百餘圓、合計百四十萬三千三百餘圓を算せるも輸移入高は金貨金地金七千百餘圓、銀貨銀地金七萬八千七百餘圓合計八萬五千八百餘圓に止まれり

◎水產主任會同(第二日)

水產主任技術者會同第二日は二十日午前九時三十分より總督府第二會議室に開催出席者前日の如く生田殖產局長統裁の下に直ちに日程に入り漁業取締規則改定の件につき協議あり午後三時三十分閉會したり

◎定例長官會議

二十日は定例長官會議日なるより長谷川總督以下各部長官局長所屬官署の長等は午前十時より總督府第二會議室に參集通常政務に就き協議打合せの上正午散會したり

◎五年下期鮮銀成績

二十日株主總會に於ける 美濃部總裁演說

二十日東京銀行集會所に開かれたる朝鮮銀行定時株主總會席上大正五年下半季に於ける同行營業の狀況につき總裁の報告演說如左

▲一般經濟狀況

(イ)朝鮮 當季は其初季恰も西伯利亞の時期に當り例年の如く商況概ね沈衰を免れず從て金融市場も亦大體平穩無事の裡にありしが九月に至り漸く農產物の出廻期を迎へんとするの矢先偶々鐵嶺軍用米の大口注文成立して米穀市場は俄に活氣を呈し十月以降其出廻の盛期を迎ふるに及び折柄內地の米作不足に對する殘存古米の減少を告げ米價堅昂の傾向を現はせる爲朝鮮米に對する內地注文陸續として入込み加ふるに青島大連哈爾賓浦鹽等各地に對する朝鮮精米の輸出は益盛況を示し又朝鮮大豆は北海道大豆作の不作と滿洲大豆の相場割高等に因り著しく內地の需要を喚起し米國に於ける棉花の不作に伴ふ棉花相場の暴騰は朝鮮產棉花の取引を盛ならしめ其他小麥繭牛皮等農產物の市場何れも活躍を呈したり轉じて朝鮮の鑛業界を見るに金銅重石鐵鑛等の輸移出額著しく增加し又水產界は虎疫の流行に依り一時不振を極めたるも北鮮地方の大豐漁は大に沿海の漁民を潤したり如斯各種生產物の取引好況なりし結果は自然地方の購買力を增加したるを以て綿絲布類の如き諸雜貨類の如き例年に比し概して高價なるに拘らず其賣行甚だ良好にして之が輸移入品市場も亦頗る景氣を示したり以上述ぶるが如く當季後半に於ける朝鮮の經濟界は各方面共に景氣隆盛なりしを以て一方には鐵道輸送力及船腹の不足に因る各地の滯貨補助貨の缺乏に基く取引の澁滯獨逸の講和提議に伴ふ財界の動搖等二三の支障なきにあらざりしも資金の需要旺盛にして金融市場は終始繁忙を持續し各銀行の貸出金は漸增し銀行券の發行高は別項に揭ぐるが如く著しく膨脹を呈したり

轉じて朝鮮貿易の狀況を見るに當季間に於ける普通商品の貿易は輸移出入總額七千五百八十四萬七千七百三十三圓にして前年同季に比し千六百四十萬五千九百二圓の增加を示せるは前記の如く經濟界好況の反影なりと云ふべし唯其輸移出額の三千三百八萬二千百八十三圓に對し輸移入額四千二百七十六萬五千五百五十圓なりしを以て茲に九百六十八萬三千三百六十七圓の入超を見たるも一方に地金銀の出超七百七十四萬七千四百三十九圓に達したるを以て結局純輸移入超過は僅に百九十三萬五千九百二十八圓に止れり

(ロ)滿洲 當季に於て二三政界的事變の勃發あり一時人心を騷擾せしめたるも幸にして大事に至らず奉天に於ける小洋票引換問題は遂に同地に於ける二三銀行をして破綻を暴露せしめ經濟界に惡影響を及ぼしたるも之を滿洲の全局より見れば僅に一小部に止りたるが如し唯之が爲に支那側各銀行に於て小洋票の發行を手控へたる爲銀高と相俟て益々同票の相場を暴騰せしめたれば之に因りて一般取引上に蒙りたる打擊尠からず然れども同地の特產物たる大豆其他の穀物は概して豐作にして例年に比し二三割方の增收を傳へられ加るに例年北行して浦鹽港に出廻りたる北滿產穀物の東淸鐵道輸送力の不足に依り當季に於て南下したるもの多く爲に右特產物市場は非常の活況を呈し又綿絲布其他の輸入品は銀高の關係に依り前季以來の好況を持續したり市況如斯なりしを以て滿洲の金融[illegible]出を妨げ船腹不足にして滯貨大連埠頭に山積し加るに獨逸講和問題の突發等種々の影響を蒙り歲末の市況一頓挫を來たし資金の移動亦小閑を呈したるは爭ふべからず

▲銀行業務の概況

(イ)支店の增設 時局に伴ふ我對露貿易の進步と滿洲に於ける當行業務の發展とは相俟て支店を增設するの必要に迫られたるを以て七月哈爾賓に九月浦鹽に各支店を新設し十月神戸に出張所を開き十二月傅家甸に哈爾賓支店の派出所を設けたり茲に於て當行の營業所は本店の外內外合して二十四を數ふるに至れり尚ほ鎭南浦、木浦、群山、釜山、安東縣、奉天、長春の各出張所は當季に於て之を支店に改めたり

(ロ)預金及貸出金 當季末の預金は總額三千三百三萬三千四百九十圓を示し前季末に比し九百二十萬三千五百四十四圓前年同季末に比し千四百四十四萬八千九圓を增加したり又當季末の貸出金は總額五千九百四十八萬七千二百八十五圓を示し前季末に比し千四百八十四萬二千七百六十四圓前年同季末に比し千二萬四千七百八十四圓を增加したり如斯預金貸出金共に著しく增加を呈したるは創業以來未曾有の事に屬す右の內滿洲各支店の成績に係るものを見るに其當季末の預金は九百十萬七千三百十六圓貸出金は千五百二十三萬一千二十圓に達し前季末に比するときは預金に於て七百二萬二千六百七十七圓貸出金に於て千百五十四萬九千九百九十二圓の大膨脹を示せり蓋し滿洲各支店に於ける資金の需要は附屬地の著しく進境を加へ且銀相場の騰貴と相俟て金資金の需用を呼び當行の貸出を增加し殊に昨年以來奉天財政廳に對する借款の施設は一般支那人の當行に對する信頼を厚からしめたる等は上述の如き異數の膨脹を見るに至りたる理由の主たるものなり

(ハ)外國爲替の賣買 朝鮮及び滿洲の特產物が漸近其販路を諸外國に擴張せらるゝに及び當行に於ける外國爲替の業務も亦自ら發展したるを以て之が整理の必要上當季の初に於て外國爲替なる一勘定科目を新設したりしが爾來本業務は相當の成績を擧げ當季間に於ける賣爲替は七百四十三萬六千五百八十圓買爲替は千四百五十萬八千六百六十三圓に達したり

(ニ)銀行券發行業務 當季の銀行券發行高は十二月二十五日に於ける四千六百八十四萬六千六百八十圓を最高とし七月十三日に於ける二千八百八十五萬九十圓を最低とす而して季末に於ける發行高は四千六百六十二萬七千八十圓にして前年同季末に比し千二百二十三萬九千五百六十圓を增加せり如斯當季に入りて銀行券の發行高多大の膨脹を爲したるは前述の如く朝鮮及び滿洲の各地に於ける貸出の增加せると貿易及び其他の原因に基き爲替關係の順なりしに因るものなり

(ホ)國庫事務 當季間に於ける京城本金庫の受入金額は一億七千二百八十八萬七千三百五十五圓拂出金總額は一億七千百九十七萬五千八百八十三圓にして此內內地との間に於ける回金は受入額二百五十二萬九千圓拂出額は五百四十八萬五千三百六十三圓を示し其對市場受拂は三百八十六萬七千八百三十五圓の受入超過となれり

(ヘ)補助貨整理 は引續き其步を進め當季間に於ける內地回送高は五萬一千八百五十四圓を算し內地より回送を受けたる帝國補助貨は二十二萬九千圓に達したり

(ト)產金取入業務 當季に於ける本業務の景況は甚だ良好にして其造幣局輸納純金量目は千二百九十八貫四百四匁七分七厘其代價六百四十九萬二千二十三圓八十五錢を示し前年同季に比し純金量目に於て百五十一貫七百五匁二分九厘代價に於て七十五萬八千五百二十六圓四十五錢を增加したり是れ朝鮮に於て晩近一般鑛業の隆興せるに伴ひ金鑛業も亦一般盛に赴き新に事業を開始したる鑛區尠からざりしと順安方面の砂金產地に於て今夏霖雨少かりし爲採取順調に進行せられしとに因ると滿洲產金の買入多かりしとに因るものなり先年開始したる長春支店の地金買入は將來益增加の見込あるを以て同店從來の簡易なる買入設備を擴張し完全なる設備に改めたり

之を要するに當行は前記の如き經濟界の狀況に處し內に在ては取引の便を計り外に在ては市況の振作を助長すると共に一面には財界の大勢に著眼して經急に應じて常に帝國商勢の趨勢を指導し之が進展に隨伴して業務を伸張し施設を擴張し以て業務の發展を期したり而して當季間の當行業務は以上述ぶるが如く好成績を示し其純益金は五十六萬五千五百五十五圓に達し前季に比し八萬五千六百六十七圓の增加を見たるは株主各位と共に欣幸とする所也

◎經濟研究會

經濟研究會二月例會は十九日午後六時より長谷川町銀行集會所に開かれ會員の參集の上六時半晩餐を共にし右終りて別室に於て專賣課長半井三男氏より南北支那視察旅行に於ける有益なる感想談あり其より支那を中心として會員相互に所感意見を交換し種々會談に十時散會したり

◎王子電氣取締視察

王子電氣軌道株式會社取締役橋本喜七郎氏は朝鮮殊に南鮮地方に於ける干潟地の利用開墾事業に關する用向に來鮮の序を以て西鮮視察の爲め十七日來壤し柳屋旅館に投宿し翌十八日は宮川電氣會社長を訪問し牡丹臺の勝景を探り十九日は商業會議所道府廳其他に就き種々調査を遂げ午後鎭南浦に赴きたり同氏は近く新設立を見るべき甜菜製糖、製粉、セメント、製肥工業、耐火煉瓦事業等に關し精細に調査し且つ市內宅地價格及び驛前鐵道用地の空地等を入念に取調べたり(平壤)

◎鮮銀株主現在

朝鮮銀行の二月二十日現在乃ち增資株割當を受くべき株主は政府を除き三千九百七十八人株數七萬株にて內五十株以上の大株主は政府を合し三百五十五名を算し內朝鮮在住者は左の如し

▲三萬株朝鮮總督▲二百株李王職長官▲株式會社朝鮮商業銀行▲百六十七株朝鮮農工銀行▲百四十五株平市吉山家一▲百二十株木村雄次▲百株萩野彌左衞門▲百株三島太郎▲六十株高瀨梅吉▲五十株富島粉治(仁川)▲五十株木村健夫(木浦)

◎仁川船溜問題解決

仁川に於ける船溜問題は築港工事の進捗と共に之れが解決に就き各方面に於て研究しつゝある事は既に報じたる處なるが今回仁川商業會議所和田書記長は商業關係者を代表して櫻井稅關長を訪問し稅關所管棧橋附近を代用船溜とし同構內一部を斗量場として使用方許可あり度旨交涉したるに對し稅關長よりは適當の場所と認めたる場合は請願書を提出するに及ばざる由回答ありたれば此處に代用船溜問題も解決したる譯なるが船溜場所としては監視課前大棧橋以西との說もありたれ共該所は上陸にて荷役に際し非常の困難なるを以て輸移入出品專用棧橋附近を使用し斗量場としては構內廣場を之れに充つる事に決したり(仁川)

◎矢野釜山稅關長歸任

釜山稅關長矢野久三郎氏は既報の如く歐米各國に於ける稅關事務視察を終へ十九日午前九時二十五分釜山入港連絡船新羅丸にて歸任せるが埠頭棧橋上には若松府尹、橋本與稅署長、野津憲兵分隊長、岡村參事補、稅關各課長以下吏員傭人一同、市公職の人々等多數の出迎あり船橋を下るや氏の家族一團中より令孃は父君に花束を捧げたるを受け出迎者一同に挨拶を述べ了つて棧橋入口より出で官舍に入れり、氏は往訪の記者に語りて曰く(釜山)

歐米各國に於ける稅關事務視察の命を受け釜山を出發したるは正に昨大正五年の七月十九日にして本日は二月十九日なるを以て滿七個月に相當せり其間過歷したる順路は最初露西亞に到り夫れより瑞典、丁抹、那威、英吉利、佛蘭西、伊太利を經て亞米利加に渡航し同國の視察を以て出張の用務は一先づ完了し桑港より東洋汽船天洋丸に搭乘して本月十三日横濱に著し十七日迄東京に滯在本朝漸やく當釜山に歸著したる次第にて未だ行李も革めず家內取込み居る爲め遺憾ながら御來旨に反く、何れ其內に土產話を披露する機會もある可し米獨國交斷絕の報はホノルルより横濱に向ふ航海中無線電信に由りて初めて之れを知れり予の滯在當時は未だ斯かる噂だに聞かず至極平穩なりし云々

▲入京復命期 十九日歸任せる釜山稅關長矢野久三郎氏は歐米各國に於ける稅關事務視察の結果復命の爲め本月廿六七日頃總督府に出頭の筈なりと(釜山)

◎安藤參事北行

鐵道局參事安藤又三郎氏は南北滿洲に於ける鐵道運輸狀況視察の爲め二十日午前九時二十分釜山發列車にて北行せり

◎今村書記官北行

露國に向ふ途中入京中なりし大藏書記官今村次吉氏同隨員石川重男氏一行は二十日午前九時十分發列車にて北行せり

◎水野中佐歸省

咸北警務部長水野春明氏は鄕里に歸臥中の令閨罹病の報に接し十九日鏡城より入京二十日午前八時三十分發列車にて愛媛縣宇和島に歸省したるが三月中旬京城通過歸任の豫定なり

◎京畿 仁川

▲德積島近海有望 仁川近海の漁民は從來冬期間の出漁不能の爲め生計上甚だしき打擊を蒙りつゝあるを以て京畿道水產係に於て漁民救濟の目的上本月上旬德積島近海に試驗船二隻を派し漁撈に從事せしめ數日前該試驗船歸帆したるが此れに就き某當業者の談に依れば全羅道及び黃海道及德積島近海は潮流の關係上冬期間鱈類の來游ありて久しき以前より好漁場として著目されありしを以て初冬の終漁期より初春の初漁期に至る結氷期間中の魚類の來游狀態を調査したる上其結果如何に依り一般漁民を出漁せしめんとする方針にて同方面に出漁したるに德積島近海には魚類の棲息は豫期以上なるも流氷未だ全く收まらず魚船の操縱困難を極め漁網流失する虞ありしを以て止むなく一時引揚げたるが本月末頃に至らば流氷も全く去り漁撈には何等危險を感ぜざるに至る可し從つて一般漁民の出漁も增加するならん其曉に於て水揚成績良好ならんか獨り漁民の經濟上に福音を齎らすのみならず市況に對する鮮魚の供給潤澤となり仁川近海漁業の發展上に尠なからざる好結果を擧げ得るに至らん云々

▲學校組合委員會 仁川學校組合會にては二十日午後一時より商業會議所樓上に於て委員會を開會大正六年度豫算案に關する調査をなしたり

上京中の處本日歸院從前通り診療に從事致候
二月二十日
ドクトル 和田八千穗
診察時間午後二時より同六時迄

◎大邱

▲慶山第二期地稅 慶北慶山郡第二期地稅調定額二萬九千圓のうち東拓及び興業會社を除きて十九日まで全部納入を終れり

▲煙草耕作獎勵 度支部專賣課にては大邱出張所をして煙草ホワイトバーレー種の特產地なる永川郡地方は成績優秀なるを以て此際一層獎勵せんが爲め耕作者を廿四日永川郡廳に招集し昨年度の耕作の成績佳良なる者に賞與金を授與し一般煙草耕作に關する講話をもなす由

▲服部警務部長視察 服部慶北警務部長は立川警部等を從へ警察事務視察の爲め十九日倭館に出張し二十一日歸邱

▲六年度豫算打合 二十一日大邱府廳にては大邱府大正六年度豫算編成に關し各係主任を會同し打合せをなせり

▲學校組合豫算內示 大正六年度大邱學校組合豫算案は十九日完結せるを以て廿四日組合議員を招集し豫算を內示する由

人事消息

▲園藤幸平氏(釜山土木局出張所長) 二十日朝入京浦尾旅館へ

▲錦織文治氏(牧師) 南米倉町基督教組合教會牧師として廿日午後九時南大門驛著入京の筈

逢杉本翠軒學兄歸鄕 無佛生

萬物生々妙用存。神光普照盡乾坤。一篇山上親垂訓。日夕鑽來徹道源。

入京せる澤田中尉(向つて左、向つて右は手輪非副官)

●飛行機の威力

歐洲戰場に於ける活動

臨時軍用氣球研究會御用掛工兵中尉 澤田秀氏談

航空狀況視察の爲め英佛露國に差遣せられたる臨時軍用氣球研究會御用掛工兵中尉澤田秀氏は歐洲よりの歸途十九日夜入京不知火旅館に投宿せるが往訪の記者に語る

予は昨年六月より專ら英佛露各國の飛行學校及び飛行機製作工場を巡視して來たが殊に感を深く爲た事は交戰各國の航空界が驚くべき發達を爲しつゝある事、第二に現在及び今後の戰爭は飛行機が無ければ戰爭は全然り出來ないといふ事である

▲ニユーポール最新式

分間に直上實に 米突

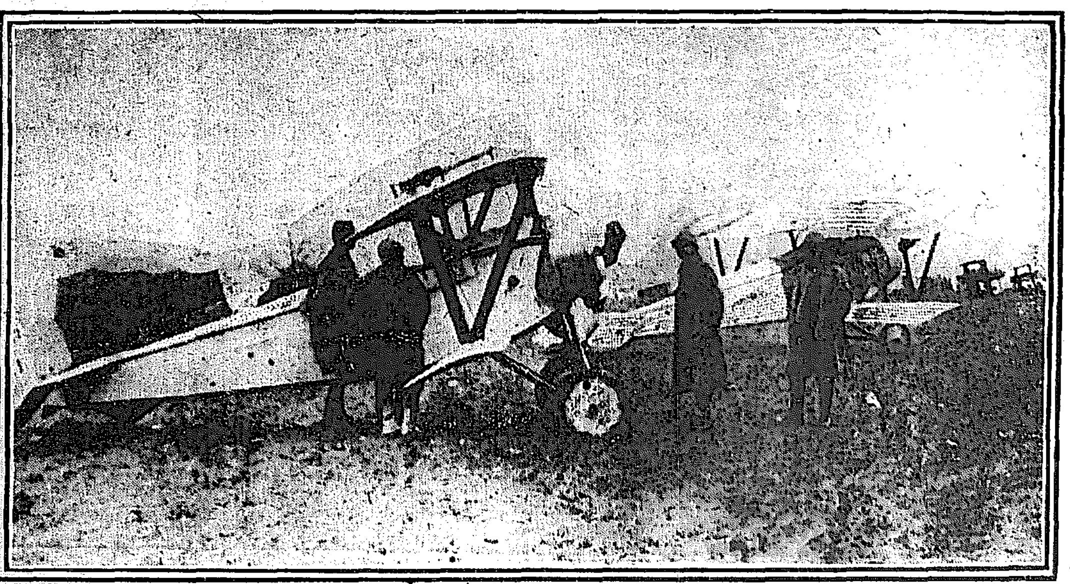
飛行機の發達に就ては全く日本人などの夢想も及ばぬ程度に達し猶日々に新に進歩して居るが殊に最近佛國が使用し始めたニユーポール複葉飛行機の如きは兩機翼の全長僅かに三間ばかりの小さなものであるが發動機の馬力は實に百五十馬力乃至二百馬力と云ふ強大なものであるから其の離陸の際の見事なる事は云ふ迄もなく機は陸を離れると全く垂直の形を以て、分間位の間に米突乃至、一米突位まで矢の如うに登つて行く日本などで山登式に圓形を畫いて登つて行く飛行機ばかり見て居る人から見れば唯、驚く外は無い現今歐洲の飛行機製造には如何にせばより以上の速力を出し得るかと云ふ事が問題に成て居る最近佛國の速力レコードは一時間に約百哩を出して居る

▲露佛間の飛行連絡

佛國の飛行家は近來獨逸の上を飛び越して露國と連絡を取らうと企てゝ居る此の壯擧は一二度挫折したけれども近い將來に於て實行され事と思ふ飛行機上の諸施設も近來著しく改良發達を爲し能機に各種の機金を取付けて居るから一人の搭乘者が飛行機を操縱しながら機關銃も打てば爆彈も投下するし寫眞も撮ると云ふ風である 飛行機寫眞は近時の戰爭には實に缺くべからざる要なるものである近來佛蘭西の飛行機に付てある寫眞機には寫眞と共に地上よりの高度と時刻とのレコードが同時に寫る事に成つて居る而して飛行機で寫した寫眞は直ちに味方の戰線に下りて現象せられ再び飛行機で司令部に送り屆ける事に成つて居るが撮影してから僅々三十分の間には其の寫眞が司令長官の案の上に供せられる さうすると何時何分に何程の部隊が何の地點を通過して居ると云ふ事が手に取る如く分明する飛行機寫眞も從來は機上から横

▲逆墜しの眞最中に撮影

斜に撮影して居つたが近來は機を直角に下に向けて逆落しに下りながら撮影するものと機翼の兩下面に寫眞機を取付けて置いて撮影して居るのもある、飛行機が從來危險であつたのは發動機の力の弱いのも確かに其の一因を爲して居つた近來強大なる馬力を有する飛行機を見て居ると殆ど墜落等の危險は絶無であると考へた、聯合國では何んと云つても佛國が最も多くの飛行機を有し又最も進歩した飛行機を有して居る、佛國に於ける今年度航空費豫想は三億五千萬圓と云ふ巨額に上つて居る而して飛行と云へば悉く軍用であつて軍用以外には殆ど飛行機の必要は無いと認められて居る、民間飛行などゝ云ふ名稱は殆ど米國と日本とに限られて居る位のものである



ニユーポール式最新飛行機(澤田中尉所藏寫眞)

▲飛行機の新任務

飛行機の任務も近來は各種に分れて假令へば陸軍の歩騎砲工と云ふ風に分れて其の任務は戰線と後方連絡、戰線を横に連絡するもの、近距離偵察、遠距離偵察、爆彈投下其他の攻撃任務、軍用繫留氣球攻撃任務、敵機防禦任務驅逐機等に分れて居るが其の任務に由つて一々其の構造を殊にして居るから實に驚くべき事である而して偵察任務の飛行機は悉く寫眞機を持つて居る、驅逐機は強大なる速力と優力なる機關銃とを据付けて居る遠距離偵察機は機型大にして飛行時間の長いもの等夫れ〲異つた特徴を有して居る、而して佛國の飛行學校は此の各科悉く別科として分つて生徒を養成して居るから實に十幾個所の飛行學校が有る譯である英露兩國は飛行の種類は別けて居るが學校は中央飛行學校が各一個所宛を有して居る、交戰各國にては能ふ限りの飛行機を要求して居るが製造力はどうしても需要を充たす事が能きないといふ狀況に成つて居る

▲機翼の長さ六十間

ツエッペリン飛行船なども英佛共に欲しい事は非常に慾しいが其の建造には二百萬圓以上の經費を要する事と三噸餘のアルミニユームを要するので各國共一寸手が著けられぬ、佛國ではツエッペリン飛行船に代るべき偉大なる飛行機を有して居るが其の飛行機は機翼の長さ實に六十間に餘るから機體の長さも又六十間餘に及んで居る斯の飛行機が闘南の鵬の如くに空中を飛行して居るのを見ると大きな軍艦が飛んで居る如うに見える此の飛行機は爆彈投下が主なる目的であつて廢軌鐵道の幅に縱に、個も搭載して居つて投げ下すから獨逸も此の大飛行機の來襲を怖れる事は英國人がツエッペリン飛行船の來襲を怖れるのと少しも變りはない、英國に襲來する獨逸のツエッペリン飛行船又はニユーポール飛行機は何れも機體を眞黑に塗つて有る(未完)

●傷ましき最後

榊丸は斯くて沈沒

榊丸救助に向ひたる群山警察署長の報に依れば遭難船榊丸乘組監督官は風浪高く驅艇不能の爲め驅逐艦便務に便乘遭難者十八名死者一名を收容し十九日夜歸群せり生存者は皆凍傷を受け内三名は重態なり榊丸は大連に於て石炭鐵石を積み十日門司に向ふ途上暴風雨に會ひ十一日午後五時風浪益々加はり船體各所より浸水し喞筒にて排水に努めたるも其甲斐無く午後十二時浸水の爲め機關停止し十二日午前五時に至り愈危險迫り來れるを以て船員は二隻の短艇に移乘し本船附近を漂流中遽かに大吹雪となり二十分後にして晴たる時は本船と船長以下乘組の短艇は姿見にず運轉手野澤以下十九名の乘組短艇は其儘漂流しありしに十四日午前六時於青島を認め必死に漕ぎ寄せんとする時漁船に發見され救はれて於青島に上陸するを得たる由にて船長以下十五名乘組短艇は今以て行衛不明にて遭艇海上附近にて一漁船は浸水せる短艇らしきと破片の浮流せるを認めたりと云へり(群山特電)

▲榊丸乘組員十八名

驅逐艦に護られて

損害船體積荷約廿六萬圓

全羅北道於青島に避難したる榊丸乘組員十八名は十九日驅逐艇朝霧と警備船丸重丸にて群山に著す凍死者一名重輕傷者四名あり船長以下十五名の乘込みたるボートは破損したる形跡あり僚艇村雨は十九日遭難地に向へり榊丸は十日大連發石炭千二百噸其の他を積み門司に航行中風波激しき爲船底破損浸水したるものなり見積損害は船體二十五萬圓積荷七千五百圓(群山發其筋著電)

●醫科大學火災 損害百萬圓

十九日午後大阪醫科大學病院より出火同大學の建物全燒したる事は既報の通りなるが收容患者四百名は全部無事なるを得たるも損害高は百萬圓に上れりと(大阪電報)

●溺死練習生の屍體發見

出漁船は無事

江原道長箭地方暴風の爲め附近出漁中の漁船三艘行衛不明となり尙ほ長箭濟淀泊中の注文津水產傳習所練習船乘組員中二名の練習生激浪に浚はれし事は既報、通りなるが十九日附總督府に達せる江原道長官の報告に依れば出漁船は杆城郡五里津に避難し乘組員十五名は幸にして無事なるを得たり又た溺死せし二名の練習生は何れも其の屍體を發見したりと

●惡戲から 貨物列車脫線

犯人は取調中

京義線にして瑞興驛より四哩四十鎖なる黄海道瑞興郡宅坪面泣雁里隧道出口にて十四日午前十時十五分頃進行中の貨物混合列車が脫線したるも幸に何等の異狀なく約一時間の後復舊開通せしが原因を取調べの結果同里の申龍根(一三)外一名が惡戲をなしたること判明し目下瑞興署にて嚴重取調中

●困つた甥

全南長城郡森溪面城山里吳永根(一三)は一月三十一日午後四時頃其の叔父なる同面社倉里吳桂洙方に至りたる際籾四十五石七斗の保管證あるを發見し之を窃取し叔父より此の籾の賣却方を委託されたるか如く裝ひ之を擔保として黄龍面水山里金晟浩より金百八十三圓餘を騙取して逃亡したるも此程長城分駐所倉派遣所の手に逮捕されたり

火ともし頃

▲茶目揃ひ大食會は十八日の日曜腹を作るべく第三回を喜久家に開いた、何がないいだづらをせねば納まらぬ連中の三四人が音頭取になつて先づ大食會の會場たるの光榮に浴した喜久家に對し極めて婉曲に感謝を強いやうじやないかといふ議が持ち出され▲宜からうと贊成する瞬間自ら並び大名の胸には音頭取の詭計凝算が感應した▲先づ運ばれた味噌汁は頗る旨い第一の音頭取がいふ、成程旨いと第二の音頭取が相槌を打つ、然り然りと一座が之れに和すにつれて女將の顏がいかにも擽つたさうに綴んで來る▲機敏にその顏色を讀みながら音頭取の一人が諸君喜久家の料理は定評があるが特に今日の好味なるは先生の……といふやうな事を言ふと一齊に立ち上り天井も拔けるやうな聲でフレーを浴びせかける▲恁うなると先生たるものみす〱敵の陷穽に入るとは心得ながら日頭の先生振りを發揮せざるを得なくなり『あの料理場に祭らいつて何でもドシ〱持つてくるやうに――』▲茲まで來ればしめたものである、次ぎから次ぎへとターブルドートのやうに忙しく運ばれる皿數がフレーと同數を示したのはいふまでもない事だつた終りに當日の會費は一圓半だつたことを窃と記して置く

演藝案内

御成座 成町 電話二九一 二十一日替り 中村梅昇一行 本日モール機械到著に付二十一日よりモール機械應用怪談大活劇を演出す ▲美洲驅動玄鐵の傳 ▲佐倉宗五郎の傳 ▲四ッ谷怪談 全通し ▲大江山酒呑童子 全通し ▲牡丹燈籠 全通し

黄金館 早川直營 電話二六三七 天然色活動寫眞株式會社朝鮮一手代理店 二月十六日より臨時特別大興行 ▲グラシユ二十三號(消防)▲西方新聞 ▲米國ユニヴァーサル會社作 泰西大活劇兄の秘密 ▲天然色活動寫眞會社秘藏寫眞教育奨勵 少年豪傑水戸三郎丸漫遊記 全五卷八十場 ▲名題干役 澤村國丸の大活躍 ▲大阪毎日新聞連載小説 菊池幽芳傑作 ▲家庭劇 毒草 全七卷百五十場 ……▲今回に限り觀覽料一等五十錢二等三十錢三等二十錢特種觀覽券入場御斷り申候

稻荷座 本町五丁目 二月十八、十九、廿日三日間 若葉會素人淨瑠璃臨時大會 主催者 若葉會 二十日語り物 ▲彦山權現九つ目 ▲お妻八郎兵衛内(大さ)▲お染久松野崎 ▲忠臣藏……▲彌作鎌腹(昭盛)▲平假名盛衰記逆櫓の段(魚水)▲朝顏日記宿屋の段(南次太夫)▲三味線(鶴澤小庄)

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 △二月十六日より特別大寫眞 伊太利にかける貴族の邸宅 ▲米國キーストン會社傑作滑稽喜劇『デブ』 ▲英國クレンド會社秀作軍事大活劇 探偵(全二卷六千呎)▲英國の初舞臺(全二千呎)▲斯界の名優 市川…… 新派大悲劇『三人姉妹』(全三卷八十五場)……

浪花館 明治町 電話二六〇 大阪親友派浪界之別格竹川馬生再… 毎夜六時開場 讀物は毎夜續き △義烈百傑(一夫)△名人小刀(…)△岩見重太郎(廣駒)△義士銘々傳(十六歳少女吉田奈…)△難波戰記(長講)

工事請負公告

一、順化院配膳室及附添人食堂增築工事

此入札保證金ハ各自入札金高ノ百分ノ五以上

入札者ハ京城府内ニ於テ國税、地方税、府税ヲ納ムル者ニシテ二年以上工事ニ從事シ……

右工事ハ大正六年二月六日京城府條例第…號ニ依リ入札ニ附ス希望ノ者ハ仕樣書及圖面熟覽ノ上二月廿二日午前十一時限入札スベシ

大正六年二月十七日 京城府

▲營業案内▼

經濟!德用!本場秋父銘仙は 京城本町 ちゝぶや 電話八九〇番

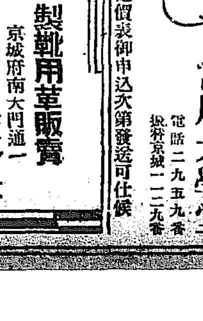
電話●電燈●工事請負 美術電燈裝飾器具●工業用品 ヒオキ商會 京城永樂町二丁目 電話一一三三番 電略『ヒオキ』

眼鏡專門 製作販賣 宮川大學堂 京城南大門通一丁目 電話二九五九番 振替京城一一二九番 ●定價表御申込次第發送可仕候

製靴用革販賣 朝鮮皮革會社 京城府南大門通一 販賣店

朝鮮唯一の設備 純良ピュメル合金製 正十四金ペン先 パイン萬年筆 各種萬年筆製作 即時修繕 (定價表送呈)(目錄送呈) 京城旭町二ノ六 東京松屋京城出張所

京城で名高い名刺屋は 正氣堂名刺舖 京城本町二丁目 電話二一九五番 振替京城一二八三番



小間物商 京城本町二丁目 ㊍松葛屋 振替京城參壹貳參三番 電話二四六三番

アイゼル本舖 高麗人參 井上藥品部 朝鮮京城國路 電話長一一五七

時計直輸入 京城本町二丁目 織居商店 電話二三九番(時計部)…

自轉車直輸入 京城本町二丁目 大澤商會京城支店 電話四八〇番

●課題(及び)募集規定

●募集規程 ▲用紙は半紙又は同形の洋紙一枚毎に紙上の雅號又は……

天氣は 北の風 晴一曇 (二十日午後六時より廿一日午後六時迄) 二月廿一日

……わたる廿九圓の金員を返濟せしと迫りたる際同人は金を預か一名にて明後を亂打して遂に死亡せし……

三等(五…名) 十九日午前九時釜山入港新羅丸
三等(百六十六名) 十九日午後十時釜山入港さくら丸

●虎疫この頃蔓延の兆あり
漁業者に對する豫防注意の數々

昨夏猖獗を極めたる虎疫は嚴冬を過ぐるも今尚ほ終熄を告げず下の關及び壹州等にては稍蔓延の兆あり何れも漁業者に多く原因が生魚にありたるもの、如しとの事より釜山にても大に警戒を加へつゝあり水産組合にては漁業者に對し虎疫豫防の注意を喚起するため心得書を印刷して夫れ〳〵配附したり其の重なる注意は左の如くなりと(釜山)

▲コレラ病菌は嚴寒と雖も容易に死滅せず然れども熱き熱度、酸類及び日光の乾燥等にては死滅し易し故に日常コレラの豫防には此の目的を應用し飮食物に注意し攝生を怠るべからず

▲乘組員中萬一吐瀉又は下痢病に罹りたるときは直に最寄の警察署又は巡査派出所に屆出づべし但し此の場合は其吐瀉物は決して河又は海中に投棄することなく一定の器物に入れ置き警察官の指揮を受くるか又は相當消毒を爲したる後處置すべし吐瀉物の附著したる衣類の洗濯も亦從つて河水又は海水にて爲すべからず

▲常に船內を掃除し清潔になし日光にてよく乾燥すべし

▲水は總て煮沸したるものを用ゐ決して生水を飮むべからず又水道ある地は必ず水道水を用ゐ飮食物並に其器具を洗ふにも必ず一度煮沸したる水を用ふべし

▲船の內に寢る時は充分雨露を防ぎ殊に腹部を冷さゞる樣注意すべし

▲自己の健康に注意し若し病氣に罹りたるときは直に組合に申出で醫師の診察を受け決して賣藥を服用すべからず

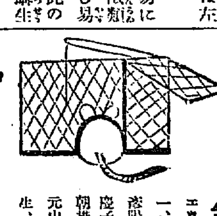
▲漁業者仲間に於て互に豫防上注意し決して患者を隱蔽す可らず

讀者文藝(一等には五十錢の商品切手を呈す)

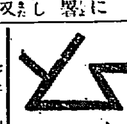
選者 藤井生

▽箝め畫

○鼠捕り(一等) 京城エム



▲佳作 エッチ生、京城吉田友一、龍岩浦武良富美子、彥陽徐丙植、京城岩橋陸子、同花好、龍岩浦朝雄、龍山岡本小芳子、元山白髮生、釜山山村生、木浦牡丹台



▲次回題 上圖の通り

◇漱石遺品展覽

文豪故夏目漱石氏の百ヶ日追悼會は既報の如く三月十八日(日曜)午後一時より若草町曹洞宗別院にて執行する事となつたが當日は同院客間の一室を漱石氏遺品の陳列に充てる筈で其の作品の熱愛者阪出總督府技師は所藏に係る漱石著書全部の出陳をなすべく其他鈴木局長矢野課長等の所藏せる短册手紙、繪葉書、寫眞等苟くも故人追憶の材料となる者は殘らず配置よく並べ參會者の觀覽に供する筈に付市中漱石遺品の所持者は成るべく當日其の出陳を發起人の一人たる矢野氏迄御通告を煩はしたいとの事である又各方面に對しては簡單な案內狀を出すさうだが其他の有志も參會を希望する由發起人は左の諸氏である

鈴木土地調査局長、阪出技師、小川技師、稻垣技師、水口府務官、山縣五十雄、矢野府務官、阿部京日社長

◆水疱瘡と痲疹

△之れから流行する小兒の傳染病

天然痘患者發生に就て注意すべき事は主として四五歲から十歲位の子供が罹る水疱瘡の事である、之れは

◆時候から云へば丁度昨今の初春の候に於て流行する一種の傳染病で、其れに罹つたからとて輕度の發熱がある位で元氣には變りはない、其の爲め本人は勿論、家人も其れと氣が付かずに、學校などに登校させると、其れが

◆他の兒童に傳染する、それから其の流行區域が意外に廣くなると云ふ事がある、之に傳染した最初の病狀は先づ三十七度乃至三十八度五分程の

◆輕い熱が出るが子供の事であるから元氣には變りはないが幾分か氣持ちが惡くなる續いて輕い咳嗽が出ると、軈て臉が充血して、咽喉が

◆赤味を帶びて來る、學校などを休まずに登校して居ると一日後には胸背及び下腹部に粟粒のやうな吹出ものがして、中には蚤に喰はれたやうに赤肌となつて

◆米粒大に腫る、しかし別に痛くも痒くもないから亞鉛華澱粉でも振掛けて置くと、一週日も過ぎれば治つて了ふもので、其の吹出ものゝ

◆ある間は必ず學校は休ませなければならぬ、併し若しも其吹出ものを搔破ぶるやうな事があると其れが忽ち全身に擴がつて、水膿れとなり遂に膿を持つやうになつて

◆天然痘のやうな症狀を呈する事もあるから、斷じて吹出ものは搔捫らぬやう注意が肝要である、又時として大人にも感染する場合があるから

◆家庭內に此の患者が發生した場合には他に傳染せぬ特別の注意を要する譯である、之れも恰度現今が流行時季であり專ら二三歲以上の子供が冒されるは痲疹である

◆世間では一度痲疹に罹れば二度と罹らぬ者だと云傳へられてあるが決してさうでない一度天然痘に罹つた人が再び其れに冒されると

◆同じ理由で決して安全とは云はれぬものであるから注意せねばならぬ最初の症狀は先づ三十九乃至四十度の熱が出て二三日後には其れが下るから、安心と思ふと、又も

◆二三日後には全身に吹出ものが出る、其れと同時に四十度以上の發熱となる臉は充血し咽喉は赤肌となり、扁桃腺は腫て咳嗽が頻發する此の狀態を四五日間繼續すると軈て吹出ものは乾いて

◆其の皮がポロ〳〵と脫落するやうになるが、此の皮には多數の黴菌が附著して、傳染の虞があるから、特に注意を要するのである、

◆重いのは一個月餘も掛る輕いのは三四週間

◆重症となると、肺炎又は百日咳等の餘病を惹起す懸念があるから、特に大切にする必要がある病中の手當としては室內には

◆冷い外氣の侵入を防ぎ、熱の高い時は氷嚢又は濡手拭で頭部を冷やす、又食物は成るべく消化し易いものを選び努めて安靜を保つやうにしたいのである」

神社とお寺と教會

○高野山別院(西四軒町) 二十日午後八時及び二十一日午後一時より月次祭法要並に說教

本椿香油の大名譽

登錄商標

本舖 大阪 三宅

實業博覽會に於て數多き髮油の內獨り我本椿香油のみ金牌の榮譽を荷へり

如何に本椿香油は他の髮油より勝れるかを知られよ

故に貴きに宮妃殿下及宮內省御內儀御用の光榮を拜し華族貴顯方は勿論上流社會に於て盛に愛用せられつゝあり

●注意 頭上桶なきは僞物なり

定價 卅錢、卅錢、六十錢、一圓

商況

東京公債直取引 / 深川在米特電 / 東京期米特電 / 大阪株式 / 大阪期米特電 / 下關期米特電 / 雜報

●牛皮出廻り薄

[illegible]

●有望なる市場 將來は奉天最

[illegible]

●手合ひ行悩

[illegible]

●幾分生氣を帶ぶ

[illegible]

●品缺乏

[illegible]

●毛皮類區々

[illegible]

奉天向は好況を持續

[illegible]

獐皮

[illegible]

◎三品昂騰す

米棉一圓高 綿糸先物百七十五圓 現物六圓三十錢 頗る穩健

[illegible]

●粗布値上げ

値百七十四圓 一圓値上の建

[illegible]

●最近滿洲向海産

南淸向も輸出の盛況 生面を拓き水産界に一

[illegible]

商權漸次地歩を占む

[illegible]

●砂糖は軟弱

十三圓二十錢處

[illegible]

●煉乳一部品拂底

輸入は二三箇月間 一圓高の十七圓處

[illegible]

●鷄卵下落す

[illegible]

京城正米

[illegible]

南大門の廻穀

平澤玄米一〇八叺 鳥山新豆五四叺 烏致院新豆二〇叺 平安粮一七八叺 鳥致院白二五二叺 平康小豆二三叺

期米

齊藤策之助

仁川現物市場

穀物市場(十九日)

生魚市場

仁川期米

▲二十日前場

前寄十五圓八十三錢 大阪天候晴天 人氣一齊八十一錢 連節焦付

仁川米豆取引所仲買人 大五仲買店

海岸町三丁目 電三〇九長九三

市場零聞

▲保合下塗る

買聲勝に存外下げ

▲前場の手振

青物だより

▲小賣相場

仁川米豆取引所 二十日の四月限

▲今能く賣る

▲今能く買ふ

㊦の商內

又復保合

破れ路や如何

仲買店 ㊐

仁川米豆取引所仲買人 電話 二八二番 二八三番

▲山縣五十雄 村上唯吉共著
富の道しるべ
價十五錢 郵税二錢
京城太平通 振替三〇〇番 京城日報社代理部

太田胃散
胃病良藥

○飮過ぎ食過ぎに妙なり
郵便十錢廿錢卅錢五十錢一圓
本舖 東京兩國 太田信義藥房
▲全國到る處の藥店に販賣す

◎大問題の解決

▲金儲の確實なる近路は現株賣買に限る其詳細御問合せ卽答

▲定期賣買は遠隔の地に在りては危險の時勢となれり

▲定期證據金位の金で現物賣買出來る其詳細御問合せ卽答

▲現株で金入用の御方は極低利で御世話致します

東京市日本橋區坂本町十八番地
公債株式現物問屋
キッポン 桐生屋株式店
電話 浪花(長)二一五三番 二一四五一番 五二八〇番
振替東京三五〇五九番
電信略號 發信(トウケイ、ヤマボッキ)受信(キリフ)又は(キ)
▲營業案內電信略號表申込次第送呈

白神洋行
京城
ペイント、油類一切、コークス、セメント、耐火煉瓦、モルタル、スコップ、シャブル、ロープ、機械、工具、附屬品、其他

鐵、鋼材、浪板、平板、針金、洋釘
新田帶革總代理店

勸業債券 日本厚生 貯蓄債券
北濱賣買値段 二月廿八日迄
東京麴町十丁目
日本厚生合資會社

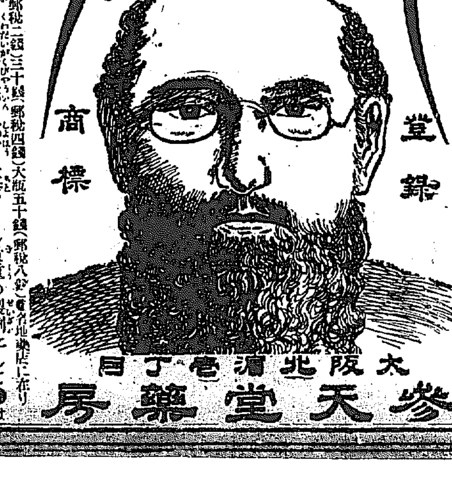
六十五回 最初一圓六十錢
新債券
擔保貸附
[illegible]

[illegible]

勸業債券 貯蓄
六十五回
各券賣買價格廣告 每月上下旬大阪朝日新聞 大阪每日新聞
[illegible]
小尾兩替店
大阪市東區安土町堺筋

小野田セメント
內外一手販賣 三井物產株式會社
販賣所 材木商 京城本町二丁目(電話三七〇番) 山本村太郎

白色ポルトランドセメント
■白色セメント は鐵筋混凝土建築と應用加工品製作には普通セメントの外に特に純白にして普通セメントと異ならざる性質を有する白色セメントを要求する時代となりました
■白色セメント は我國にては是れ迄製造する者なく勢ひ外國より輸入せし高價なるまた耐久及強度薄弱なる消石灰、石粉末乃至大理石粉末等を代用して居ましたのは甚だ遺憾の次第でありました
■白色セメント は小野田セメント會社が他社に率先して製造なし一部は同社の加工品に一部は美術建築業者に製飾的加工品製作業者の爲め新設備を施し研究の末今や最優良の白色セメントとして市場に歡迎せられつゝあります

大學目藥
登錄 商標

『內外各處に賞用せられ效能最も卓越せるは本劑なり』
●定價金十錢廿錢(郵税二錢)三十錢(郵税四錢)大瓶五十錢(郵税八錢)●各地藥店に在り
大學目藥は帝國醫科大學醫院の處方に基づき貴重の製劑にして●はやり目●星目●トラホーム●のぼせ目●疲目其の外眼病一切に驚くべき效能あり▲十歲以下の小兒の爲めに別に小兒用大學目藥あり
大阪北濱道修町二丁目
參天堂藥房

痔核。痔瘻。脫肛。直腸脫。痔出血。裂痔
外一
京城長谷川町安東病院內
久枝肛門病專門醫院
電話 七三一番

京城測候所 二十日 … 最低 … 零下七度 … 二十九度四分 …
日出 七時… 日入 …
月出 … 月入 …

明君道中記

第六十四席　田邊南龍口演

へ日置民部先生は何をするかと思つて笑ひながら見て居ると、彼の男は眞赤になつて弦を引いて居たが、○先生、弓といふものは引けねもので すな、こいつは恐しい骨が折れる」とやう〳〵のことで少し引いたが力が足りないので弓が動いて居ります○『さア狐早く立去れ、ぐづ〳〵して居るともう立切れねからおッ放すぞ、さア早く〳〵」と前の先生の時には平氣で居たが、今度此人が遣ると狐付きは驚いて　男『ヤアー立去ります〳〵何うぞ御勘辨を願ます」とう〳〵其儘落ちてしまひましたそれを見て日置先生は不思議に思つて、何うも俺が遣つてさへ引けねものを何にも知らぬ此の男が弓を引くと直に落ちるといふのは奇代だと思ひました故、其の理由を狐付きに聞くと　男『左樣でございます、貴下のは狐を落す爲に弓をお引きなさるのだから決して放す氣遣ひは無い、又狙ひが極つて居るから上なり下なり身を隱して脱れられますが、今度の男は一向に狙ひが付ず弓がグル〳〵廻つて居るから其の標みに放されると何處へ中るか判らない、危險で腹の内に居られないから落ちました」と云つたさうであるが是等は過失の功名でございます、今加治木源

右衞門が弓矢を取つて落さうといたしたが、此れが名人といふ譯では無し決して落ちるもので無い、増々おつぎは狂ふばかりであるから流石の源右衞門も如何ともいたし方が無い弱つて居る處へ參りましたのは小濱七郎右衞門、忠長公の御前へ出て段段と道理を説いて諫言をいたしましたから忠長公も後悔を致つて　忠『イヤ七郎右衞門其方の意見身に浸みて答た、然らば山王の社を再び建て神に詫をいたすであらう、幸ひ其方に申し付ける、城内の百間馬場の南の隅に山王の社を建てまする樣　七『委細承知仕りました、左樣いたしなば此の祟りも失せおつぎの方も御全快になるでございませう」と七郎右衞門が係りとなつて城内へ山王の社を再建することになりました、スルと不思議なことに一室の内にて狂ひ廻つて居たおつぎが容儀を正し　つぎ『如何に忠長忠臣七郎右衞門の諫めを用ゐて社を再建いたすとは喜ばしきことである、就ては其方の命にも代へがたき大切なる物を神躰として我を祀る樣」と申します茲で忠長公も何を祀つたら宜からうと云ふことになつたが、フト思ひついて三好宗三の刀を取出し　忠『是は祖父家康公より御臨終の際遺物といたして拜領せし物、是ぞ予が大切なる品であるによつて此の刀を神躰として祀る樣」と七郎右衞門にお渡しに成りました、其内に立派に社も出來いたしまして右の御刀を此社へ納め山王神社を崇めまするとは不思議やおつぎも病氣全快いたして徜の身躰に復しました、是が爲に小濱七郎右衞門の評判は増々宜しうございます、それに引代へ加治木源右衞門の評判の惡いこと誰一人宜く云ふ者はございませんから源右衞門は小濱親子を憎んで居りました、然るに稍此度已が心を懸けて居た泰庵の娘おゆりが七之助方へ嫁入りをいたしましたから源右衞門の心中炎ねるが如く、或日下城をすると向ふより參つたは同僚の安井平助　平『イヤ加治木氏今お退りか　源『左樣　平『定めしお聞きなすつたであらうが、泰庵の娘おゆりが小濱方へ嫁に來たと申すが海に貴殿に取つては御愁傷なる次第である　源『如何にも殘念でござる　平『然うであらう、己れが一旦心を懸けた女それが他家へ參つては口惜しいは最も千萬、此の怨みをお晴しなさい、及ばずながら手前御助力いたす』聞いて源右衞門此の怨みを晴さずには置かんと思ひ時機を窺つて居ります

淡尿器科　皮膚科
外科一般　花柳病科
院長　安部修三
京城永樂町二丁目金光教會降
安部醫院　電話西一九番

毛皮なめし並に仕立
鳥獸剝製調進販賣鳥毛類高價買入れ
萬毛皮　鳥羽毛類　鳥獸剝製標本
京城本町二丁目　樽元商行　電話長二〇六五番　振替京城二四九九番

暦

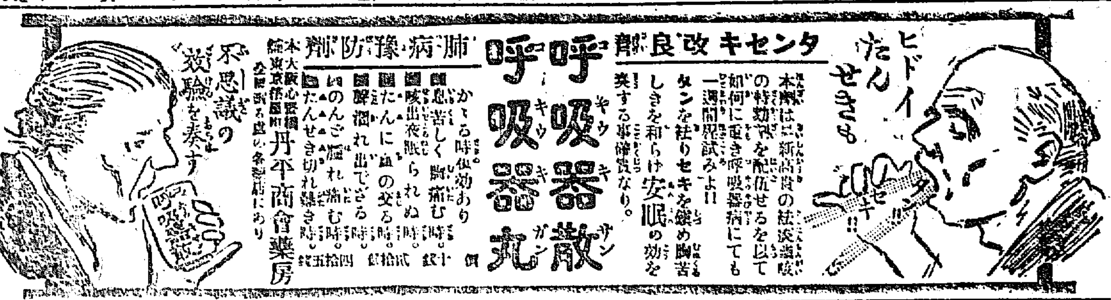
二月廿二日　九星
舊二月朔日　乙未
木命　二黑　坤　破　友引

▲二黑　親切の屆かね事有る日注意　新事見合東方は吉　勝劍　坤▲三碧　勝の良る事有る日新事手控旅事は吉　紹介話即夢な禁ず▲四綠　斷たる縁有る日　新事手控旅事は吉女子は心な変にもたるべし▲五黃　賴まれ閉口の事有る日　新事手控旅事は吉　借財か防がるべし▲六白　順序よき轉居入學命件名弘　家作求　職　婚禮　美術　業　色彩　物見吉▲七赤　品貨多き日轉居開業入學　名弘　離築求職婚禮大なる金融等　萬吉▲八白　正道なき斷多き日新事手控　旅事は吉一切の判事を禁ず▲九紫　大効を願す日　轉居入學求職金融家作婚禮特許出願等萬吉▲一白　苦々敷事有る日新事手控旅事は吉貸借の口入等せぬがよし

京城學校組合告示第壹號
京城學校組合區域内ニ居住スル内地人兒童ニシテ明治四十三年四月二日ヨリ同四十四年四月一日マテニ出生シタル者ハ來ル四月一日ヲ以テ就學ノ始期ニ達スルニヨリ右學齡兒童保護者ハ所定ノ入學書ニ戶籍謄本若ハ抄本ヲ添ヘ來ル二月二十八日限リ京城府學務係又ハ京城府龍山出張所ニ提出スヘシ
大正六年一月十日
朝鮮總督府府尹　金谷充

新荷著　ベルサンアクシ　懷中時計

(ニツケル側)十八形(片蓋)　同　同　同　八日卷　同　十六形　サンュームス日附付十六形　同　十七形　(銀側)ラサュームス十八形(兩蓋)　同　日附付　同　十六形　(銀側)金屬質體類十二形(片蓋)　彫刻各色　同　十二形中間　十七形(兩蓋)　十六形(片蓋)　(金張)　同　十八形　十七形(十年保證)　(十一年保證)　同　九金片蓋　(金側)　十四　十二　十三形　ニツケル　二三百八十　旅行用懷時計　ラサューム入　同　同(銀側)　同(銀側)　十四形　十三形　十四形　[illegible]
右には今回新着の商品にて本商會獨り之を有し他店には無き所のもの伏して願はくば速かに御用命御便利を地方諸君の御注文に對しては代金引換小包郵便にて御附申上候
時計、蓄音器、ミシン機械、自轉車、洋酒各國貨直輸入商
イングレッシー商會



肺病豫防劑　タンキセ改良部
呼吸器散
呼吸器丸
本劑は最新品質の祛痰鎭咳の特効劑を配伍せるを以て如何に重き呼吸器病にても一週間服試みよ!!タンを拂りセキを鎭め胸苦しきを和らげ安眠の効を奏する事確實なり。
かゝる時似効あり
●息苦しく胸痛む時。
●咳出夜眠られぬ時。
●たんに血の交る時。
●咽喉潤れ出でざる時。
●のんど渇れ痛む時。
●たんせき切れ難き時。
價　十錢　貳拾錢　四拾錢　壹圓五拾錢
本舖　東京　大阪　丹平商會藥房
全國到る處の各藥店にあり

胃腸新劑
ゴルフ
「ゴルフ」はタカヂアスターゼを主藥とせる健胃消化の新製劑なり
二十錢　四十錢　一圓
東京室町　藥品製造株式會社

特製品　ルーデサツク
一打入壹圓六十錢以上　一個廿五錢女用一個八十錢　引郵劵代用一割増外に要送料總べて前金の事　振替京城三二二七番
京城黄金町三　山田文殊堂藥房

城内西門通八判の場所にして眺望頗る佳く清潔を主として閑靜の地なり
御料理調進
客室　食堂　宴席
宴會は特に御便利に取計可申候
ファミリー・ホテル
京城南大門通三丁目　電話一二八番

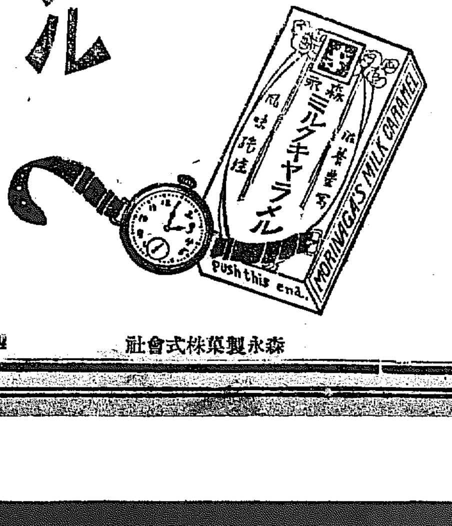
模範　牛乳
ニツソ　石鹸洗粉
主任　獸醫　肥塚正太
京城蓬萊町四丁目　東亞牧場　電話五二番

質
京城黄金町二丁目（永樂町停留所北入）
堀佐營業所　電話六三九番

水銀（保税品有）
靑酸加里
京城本町二丁目
釘本藤次郎本店　電話二七七四　振替京城二五六

東京で一番よく賣れる美人となる化粧料はホーカー液
本品は早くも宮内省御買上の光榮を有し衛生博にて名譽金牌を受領し到る處の信用ある、小間物店雜貨店にて一番よく賣れる美人劑なり

効力
五倍以上の
クラブ歯磨
化學的に歯を強く美しくし
口中を清潔ならしむること
……他の如何なる歯磨よりも遙かに優れるは
天下一品のクラブ歯磨なり

寸暇も
善用して貴下日常の能率を増進せしむるは莨代用
森永ミルクキャラメル


森永製菓株式會社　6—4

(明治四十三年九月十日第三種郵便物認可)

京城日報

第三版　二月廿一日（夕刊ど合せて八頁）

本紙定價 一ヶ月金五十錢 ... 發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社　發行兼編輯人 奧田直毅　印刷人 小川三之介　電話 ...

大阪三品特電 ...

下關期米特電 二月限 ... 三月限 ... 四月限 ...

▲現物界 [illegible]

京城日報

皇室中心論（八）
大戰の敎訓と聯合國

[illegible]文明の新制度を[illegible]新制度の建設を促がして已まざるは、今日世界の大勢也。吾人は、是に於て乎歐洲大戰の與へたる敎訓の至深至大なることを認識せざる能はず。

英國の如き、世界的大帝國を以てして、國家存立の爲には、百年傳襲の政黨政治を打破して聯立內閣を組織せざる可からず。是に於て乎ロイド、ジョーヂ內閣あり。國家存亡の爲には、議院政治の下に於て斷行し得ざりし民兵的制度を打破して國民皆兵の主義に降服せざるを得ず。是に於て乎一般徵兵令の公布あり。國家存立の爲には、政府從來の[illegible]政策を打破して、官民一致の工業動員を[illegible]。是に於て乎[illegible]歐洲大戰の與へたる活ける敎訓にあらずして何ぞや。

獨り英國のみと云はんや。佛國と雖も、露國と雖も、皆然らざるは無し。敵國たる獨逸も亦然り。彼は開戰以來、滿十七歲以上、滿四十五歲の制を變更せざりしが、今や滿十六歲より滿六十歲に至るまでの全部を驅りて之を戰場に送りつゝあるにあらずや。食糧制限令を布き、麵麭の如き、甘藷栽培獎勵の如き非常手段を施し、持久戰の根本準備を怠らざる所以のものは、是れ皆國家の存立を全うせんことを期するが爲めならずや。

歐洲大戰の敎訓、業に已に此の如し。此時に當り、政治的也、社會的也、經濟的也、軍事的也、敎育的也、徒に從來の習慣に拘泥し、習制度に膠着し、守株待兎、世界の大勢に應ぜんと欲するも、得べからず。他無し、第十九世紀の習慣、習制度は、歐洲の大戰に由りて、根本的に破壞せられ、新習慣、新制度建設の機運、正に熟しつゝあるを以て也。

或は云ふ、歐洲列強は、國家の存亡を賭して直接大戰に參加す。是を以て擧國一致の要ありと雖も、我が帝國は歐洲列強と其の位置を異にし、擧國一致の要無しと。嗚呼我が帝國にして歐洲の大戰に參加せずんば則ち已む。苟も然らず、我が帝國が日英同盟の誼に依り、聯合國に與みせる以上は、聯合軍の一勝一敗は、我が帝國の一勝一敗にあらざる乎。聯合國の安危存亡は、我が帝國の安危存亡にあらざる乎。今日に於て、聯合國たる英佛露列強が擧國一致を要すること、我が帝國が擧國一致を要するが如く、我が日本國民が臥薪嘗膽を要すること、聯合國たる英佛露諸國民の臥薪嘗膽を要すると亦何の異なる所ぞ。

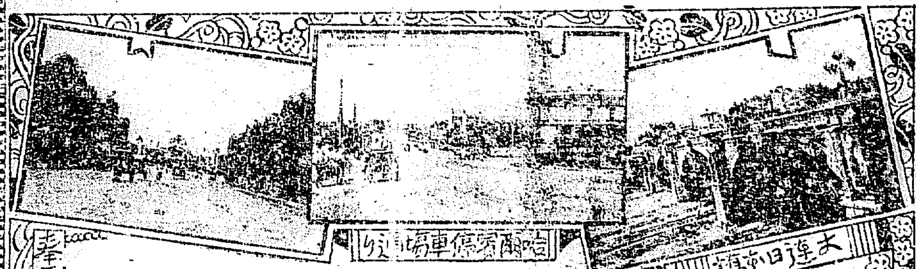
吾人は、我が國民が歐洲大戰の與へたる敎訓を肝に銘して、帝國的に自覺せんことを要望せざるを得ず。而も聯合國民族の覺醒は、取りも直さず我が國民が大に覺醒せざる可からざる時たるを以て也。

戰局如何
在東京　一記者

▲英佛露諸國は、此春期を以て大決戰を行ふの決心あり、今方に準備最中なりと稱す、大決戰は何れに於て行はるべきか之を明言するものなしと雖も其の歐羅巴中原に於ける大戰線たる事は疑を容れざる所なり。而して此事は獨り聯合軍側にてこれが準備に努むるのみならず、敵軍も亦同じく之れに備ふるところあり、其兵力を西部戰線に集中すると甚だ急なるに似たり。

▲初め獨逸、墺洪國、勃牙利、土耳其諸軍の羅馬尼を破ぶるや、軍事專門家中、或は敵は勢に乘じ露國內に突進すべしと爲し、或はサロニカを攻擊して聯合軍を希臘より一掃するの計を取るべしと爲す等揣摩臆測に耽りしに、去月以來、獨逸軍は却て東歐羅巴より轉じて西部戰線に移るの實あり、最近獨佛間、殆ど攻擊の消息を斷ちたるは、則ち新運動の爲めならずとせず。

▲昨千九百十六年中の戰鬪の成績を云はゞ、獨逸はヴェルダンを攻擊して其目的を達せず、遂に之を中止して退くの已むを得ざるに至れるのみならず、ソンムに於て聯合軍の攻擊を受けて、自ら支ふる能はずして幾分退却したるを以て、歐洲中原の戰鬪にては、獨逸は最早聯合軍に勝味を有せず、只東歐羅巴邊隅の地に於てのみ、獨逸及び其同盟軍をして多少の利を收めしめたりと云ふに止る。今春の戰鬪は則ち此歐洲中原の戰線を主一點と爲し、敵味方の運命は只此一線に於て決せらるべきなり。昨年の總攻擊にて、聯合軍が僅かにソンムの一局部を爭ふたるは、戰術上未だ解すべからざるの事たるに似たりと雖も、是れより先き佛蘭西軍は、ヴェルダン防戰の爲めに其力を殺がれ、又英軍は兵數も大なりしのみならず、英軍の準備未だ十分ならざるものありし爲めに、全戰線に展開して包圍的の總攻擊を行ふ能はざりし爲めに、僅かに一小部分に進出し得たるに止る、然るに今や、英佛軍は此經驗に依りて大に自ら得る所ありたるのみ



大連日本橋　哈爾賓停車場前　奉天新市街

南北滿洲視察團
（四月拾五日出發—往復貳週間）

◇日支及日露親善の進步と百聞を一見に如かざるの主旨にて兩社は南北滿洲視察團を主催す

◇團體は四月十五日京城發往復二週間廿九日歸著此間遺憾なく陽春の好季を利用す

◇視察地は大連—旅順—[illegible]—公主嶺—奉天—撫順—長春—哈爾賓—五龍背—安東

◇汽車は往復各線共二等旅館は各地最も一流を撰定紳士團の體面を保つ可し

◇團員は在鮮の有力有資の內鮮人壹百名を標準とし募集三月卅一日を締切期と爲す

◇會費は金百圓と規定す希望の方は其內金參拾圓を保證金として提供申込まる可し

◇主旨—計畫—規定—日程等は逐次紙上に發表す猶申込あれば詳細の印刷物を呈す

主催　京城日報社　每日申報社

朝鮮の畜產（三）
當局の施設事項

△牛皮改良

牛皮は朝鮮の重要物產にして其の輸移出數量頗る多額に達するも在來の剝皮刀は直刀にして剝皮の際皮面を傷け製革後廢棄部分多く爲に朝鮮牛皮は低廉の價格を以て取引せらるゝに依り明治四十四年度に於て改良剝皮刀を各道の主なる屠場に配付し其便益有利なることを實驗せしめしに漸次其の利便を認め漸く使用するに至れり其の他剝皮の方法牛皮の乾燥及び梱包法にも改良を加へ又縱橫其を改善して毀傷豫防を獎勵せし結果近時朝鮮牛皮の價値著しく昂上せり

△豚雞の改良增殖

（イ）豚● 養豚は農家の副業として廣く行はれ來れるも其の在來種は體軀矮小、品質劣等なるを以て勸業模範場及び道種畜場に於て「バークシャー」種を飼育して種豚の配付を行ひ其の普及を獎勵せしに依り改良種及び其の雜種は各地に擴布し漸次之が飼養者を增加するに至れり

（ロ）雞● 養雞は農家の副業として普く行はるゝと雖も在來種は其の種類劣等にして卵肉共に生產力乏しく加ふるに飼養の利益少なきを以て勸業模範場及道種畜場に於て飼育成績の最良好なる白色レグホーン種、橫斑及び白色プリマウスロック種並に名古屋コーチン種の普及を圖り、各道及び勸業模範場をして種雞及び種卵の配付を行はしめ改良雞の飼養を獎勵せしを以て漸次其の分布を見るに至れり

△牧羊及び牧馬

（イ）牧羊● 綿羊は亦農家の副業として飼養し製絨の原料たる羊毛を得るに有利なるを認め大正三年度より年々蒙古羊百頭を勸業模範場纛島出張所に於て購入飼養し目下繁殖試驗中に屬す

（ロ）牧馬● 朝鮮馬は其の數少く體軀矮小且乘用及び輓用として能力劣惡なるを以て大正五年度より江原道蘭谷面に牧馬事業を開始し適當と認むる種牝馬は蒙古地方より購入し種牡馬は馬政局より轉換を受け飼養繁殖を圖り漸次之が普及を期すべく目下準備中なり

△獸疫の豫防

朝鮮に於て發生する獸疫は牛疫、炭疽、氣腫疽、鼻疽及び皮疽、流行性鵝口瘡、豚虎列拉、豚疫及び狂犬病にして就中劇害の最も猛烈なるは牛疫なり

牛疫は朝鮮の常在病にあらず今より四十餘年前支那より始めて侵入し爾來四、五年每に大流行を來し農業及び運輸を阻礙すること尠からず近年にありては明治四十年間島より咸鏡北道に牛疫侵入し同四十二年に及び流行し其の後一時絕滅せしも降て明治四十五年平安北道に大正二年及び三年同道及び咸鏡南北道に同四年及び五年咸鏡北道に何れも彼の地より侵入せり依りて其の都度血淸注射を應用し撲滅に努めたり[illegible]行を見るに止まり然れ共支那に於ては絕えず[illegible]の關係上何時其の侵入を見るや計り難く[illegible]牛疫侵入の危險ある地方及び不幸にして其の侵入を受けたる地方の畜牛に豫防注射を施行し[illegible]

炭疽は各道に發生し牛疫の如く一時に多數の畜牛を斃さゞるも之が損害の程度は多く牛疫に讓らず其の豫防撲滅の爲め發病地に於ける畜牛に豫防注射を行ひ明治四十四年より大正四年に至る間に於て該注射を行ひしもの七萬二千七百二十五頭を算す而して其の效果は顯著にして或は全く該病の發生を絕ち或は大に其の發生數を減少せり

其の他の獸疫に對しては臨時防遏の措置を施し甚だしき蔓延を來さずして熄滅せり

獸疫の豫防制遏を一層嚴重にし畜產の保護獎勵を全からしむる爲大正四年四月制令第一號を以て獸疫豫防令を發布し次で七月獸疫豫防令施行規則、移出牛檢疫規則及び獸疫豫防令に基く其の他關係法規を發布し八月一日より之を實施せり然るに移出牛檢疫規則は釜山港及び馬山港より移出する畜牛に限り繫留檢疫を施行する規定なりしが本年度當業者に於て鎭海港に北鮮より生牛移出の途を開きたるを以て元山港及び城津港よりの移出牛に對し健康檢査を施し健康證明書を交付すべく檢疫規則を改正し本年一月二十日より之を施行することゝせり

實業之日本

我國化學工業の前途　（時局の爲に勃興したる酸アルカリ、醫藥品、工業藥品、染料其他の工業の運命）棚橋工學博士

合併の可否　毛織會社合併評　（合併は果して可か不可か　戰後に於ける毛織會社の[illegible]）堀川生

先づ本業を讀め　書を焼け…　（青年は何故に其本業を讀まざるか[illegible]一讀せよ。）浮田博士

新豫言者　隈本有尚氏と問答筆記　（これ年中に起るべき大事件は何か　獨逸の運命　和蘭の天災　我國工商の前途　株式貿易の前途？）

心の貧富　（富豪の三代目主人ものがたり）增田

英雄私淑　新渡戸博士

貯金の出來る月給の使ひ方　（三題と普通商店の背景）

視力の養成法　前田醫學博士

二月十五日發行　一冊定價十五錢　東京京橋　實業之日本社　振替東京三二六

生徒募集廣告
本年四月左記各科第一學年ニ入學セシムヘキ生徒ヲ募集ス
本校染織科　應用化學科　窯業科　土木科　建築科　鑛山科
各科ヲ通シ朝鮮人ヲ合シ約四十五名
附屬工業傳習所　金工科　木工科　化學製品科　織物科　陶器科
各科ヲ通シ內地人朝鮮人ヲ合シ約百名
詳細ハ二月十日以後ノ官報又ハ直接本校敎務係ニ就キ承合スヘシ
大正六年二月八日
京城工業專門學校

英語受驗準備
受驗參考資料（直接敍法と間接敍法、省略されたる章句、重要單語用法、日本語と英語のセンテンスの組立）
英語研究
諸敎授の注意
二月十日發行　定價廿錢
東京本町　博文館

移轉廣告
當院目下明治町に新築中に付一時左記の通り從來の通り診療に從事致候間此段謹告候也
移轉先（京城南大門通一丁目七番地　漢城農工銀行前）
胃腸病院　院主　佐々木杏造
電話一六五九番

商業登記公告
地番號變更ニ依リ株式會社漢城銀行東大門出張所所在地左ノ如ク變更
京畿道高陽郡龍江面東幕上里百九拾貳番地
右大正六年貳月拾七日登記
京城地方法院水原支廳

購買　龍山陸軍倉庫
精米　大麥　燕麥
詳細ハ二月二十日以降朝鮮官報ニアリ

朝鮮銀行
第拾五期決算公告（大正五年下半季）

貸借對照表

負債	金額
資本金	壹〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
諸積立金	五壹八、〇〇〇、〇〇
銀行券發行高	四六、六貳七、〇八〇、〇〇〇
仕拂手形振出高	壹、貳〇〇、六〇七、〇〇〇
政府貸下金	參、參〇〇、〇〇〇、〇〇
諸預り金	參參、參四九、八七六、〇〇〇
仕拂爲替手形	貳、〇五參、〇八參、〇〇〇
借入金	參、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
預爲替	六六〇、六七七、〇〇〇
他店ヨリ借	壹、六〇九、〇九壹、六貳
松田銀行部ヨリ借	六壹五、九壹參、〇參
本支店未達勘定	六參〇、七八六、參五
未拂配當金	壹七、壹壹八、參〇
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	九八、九五壹、...

資產	金額
政府貸上金	七、五〇〇、〇〇〇、〇〇
定期貸	六、七六〇、六〇〇、〇〇
通知貸	壹、〇八四、七〇〇、〇〇
當座貸越	六、九八五、六七〇、參
割引手形	壹壹、參八九、八參六、〇五
荷爲替手形	壹、參八九、八參六、〇五
利付爲替手形	[illegible]
別途付金	壹壹〇、〇〇〇、〇〇
頭ケ金	八八〇、〇〇〇、〇〇
假拂金	參四〇、〇〇〇、〇〇
買爲替	[illegible]
公債及債券	貳壹、七四八、五壹八、九九
他店へ貸	[illegible]
松田銀行部へ貸	八壹參、〇八四、九〇
地所建物什器	壹、七貳、五參〇、壹參
新築費	八八九、壹六〇、五五
外國貨幣	五五、六六〇、參四
地金銀	[illegible]
現金有高	[illegible]
計	九八、九五、六八貳、六七

損益勘定
一金參百四拾萬四千六拾參圓六拾壹錢　當期總益金
一金貳百八拾八萬六千九百八圓參拾貳錢　當期總損金
差引
金五拾六萬五千五百拾五圓參拾錢　當期純益金
外
金拾壹萬八千貳百九拾七圓四拾錢　前期繰越金
合計金六拾八萬三千八百拾三圓七拾貳錢
內
金拾萬圓　損失補塡準備金
金貳萬圓　配當平均準備金
金參萬九千五百圓　役員賞與金及交際費
金五萬圓　配當金（年一分）
金參拾五萬圓　再配當金（年六分）
金拾八萬貳千參百拾參圓七拾貳錢　後期繰越金

右之通ニ候也
大正六年二月
朝鮮銀行
總裁　美濃部俊吉
理事　三島太郎
理事　木村雄次
監事　伊藤長次郎
監事　服部金太郎
前記各項ノ調査ヲ遂ケ其正確ナルコトヲ認ム

內科　外科　小兒科　花柳病科
入院隨意
京城長谷川町　安東病院　電話七三番

米獨斷交後の形勢

▲支那協商側加入條件 各國公使本國の訓令を待つ

既電の如く支那は協商國側に加入すべき條件として關稅改革法に就き協商國側各公使に申し出でたるに就き各公使は十六、十七兩日佛蘭西公使館に會議を開きたる結果直に本國に對して訓令を仰ぎ目下訓電を待ちつゝあるが要するに支那引入も之に依り更に一進步を見るに至れり(北京特電)

▲狂暴獨潛艇船名判明

南大西洋に於て擊沈せられたる英國汽船セント、セオドル號の水夫一名紐育に到着したるが其の談話に依りて南大西洋にて狂暴を逞うせる潛航艇はフクネタ號なる事確かめられたり(紐育電報)

◎英國公債應募額莫大

英國藏相ボナーロー氏は下院に於て述べて曰く新公債の應募額は銀行の分を除きて尙尠くとも七億磅に上らんと(倫敦電報)

◎日郵伊豫丸武裝

日本郵船會社歐洲航路汽船伊豫丸は愈々武裝を整へ三月五日解纜すべし(大阪特電)

◎飛行機製作場新設說

吳海軍工廠內に海軍飛行機製作場を設け又廣島縣賀茂郡廣村沖に海軍飛行場を新設すべしとの說あり(大阪特電)

◎赤十字社長決定

日本赤十字社副社長辭職せるに就き新たに石黑忠悳男同社長に平山成信氏副社長に任命せらるゝ事となり發表は一兩日中ならん(東京特電)

◎鮮銀定期株主總會

朝鮮銀行第十五回定期株主總會は二十日午後二時東京市麹町區大手町銀行集會所に於て開催さる定刻に至るや美濃部總裁、木村理事、太田司事、吉田東京支店長、野坂朝鮮總督府代表者伊藤、服部兩監事其他株主出席最初總裁の新任挨拶に次で營業報告あり異議無く承認を得續いて利益分配案及び資本金增加の件並に定款變更の件を一括して議題に附し審議を求めたるに伊藤監事は監査を遂げたる結果精確なる事を保證する旨を述べ次で小池國三氏は資本增加の方法に付意見ありとて起立し提出原案を三月一日の株主名簿締切の際に於けるこの修正意見を提出し協議を遂げ滿場一致修正案通り可決次で理事一名の補缺選擧推薦を總裁に一任するや總裁は太田三郎氏を指定し尙勝田前總裁、水越前理事に對する慰勞金贈呈の件を總裁に一任することに決し散會せり(東京特電)

鮮銀理事に選定されたる 太田三郎氏

◎交涉條項履行期

鄭家屯交涉履行事件は過日來奉天日支各當局者より各其中央政府に照會中なるも昨今兩政府共に協商國加入大問題に沒頭して決定せざる模樣なるが最近北京よりの情報には外交部は既に告示及び責任軍官懲罰の各辦法に就き張督軍に電照して期日を限り從容を求めたり外交界の消息にては今週土曜迄には其決定を見る可しと云へるが奉天に於ける彼の鄭家屯衝突事件も落着し張督軍も必ず其決行に着手す可ければ或は上記の如くに運ぶやも知れず(奉天)

◎四鄭工事と土地

……根技師……▲二十日……此標準に據り難く難題發生中の處此……の議熟し圓滿解決したれば最早工事上に何等故障なしと(奉天)

◎吉林の無煙炭鑛

吉林省の和龍縣地方に無煙炭鑛三箇所あり其周圍は三十平方支里に及べる有望の鑛區なるも同地方人民は舊材を使用して之れが利用の途を講せざりしが最に吉林省の實業家は會社を設立して採掘に從事せし處今日迄に三千噸の出炭を見たりといへば今後吉會鐵道完成し其需要に應ずる事とせば利益を得るは勿論なるべしとて日本人間に合辦談起り目下交涉中なりと(奉天)

◎浦鹽財界近狀 商況は稀有の不振

浦鹽に於ける財界近狀に付其筋の調査を聞くに一月中に於て日本及び朝鮮より入港したる船舶は僅に六隻一萬二千四百噸にして其の輸入貨物は僅々七千六百噸に過ぎず近來珍らしき不振を示せり一方奥地行き貨車配給の不足は依然として革まらず小包郵便も全然禁止又は制限を受けたるが上に時恰も西曆露曆の正月相次いで至りし爲め取引は實に閑散を極めたり從つて荷物の受渡し非常に尠なかりしを以て一方に於ては輸入減少により資金の餘裕を生せし者ありしも他方に於ては手持商品の引渡し出來ざりし爲め資金の繰廻しに窮せし向も尠なからざりし模樣なりしが概して輸出方面を見るに月初に於ては殆んど見るべきものなかりしも下旬に至り貨車の配給稍好都合となり一日七八十車乃至百車の出廻りを見當季節に入りてより初めて見るの盛況を呈せしも右は僅に從來の滯貨を出し得たるに過ぎざりしと當地に於ける輸出商は其の資金の融通を哈爾賓に於て受け居る者多きにより浦鹽の金融市場には殆んど影響する所なかりしと

◎日滿貨物連絡

一月中に於ける日滿聯絡貨物輸送は前年より引續き東淸鐵道輸送力不足の爲め內地及び朝鮮よりの發送を制限するの已むを得ざる狀態にあり輸送數量及び主なる品名を列擧すれば左の如し

▲輸送數量

內地發	哈爾賓著	五〇二噸
朝鮮發	同	六一五噸
東淸線發	內地著	一二〇四噸
合計		二三二一噸

▲主なる品名

鐵道院發東淸線著
綿布三三四、生糸七七、菜及果製品四〇、紙二五、メリヤス類二三、綿絲一五噸なり。
東淸線發鐵道院著
米六一五噸
朝鮮發東淸線著
大豆、豆粕一二〇四噸なり

之に依つて見る時は朝鮮北滿洲間の……僅かに伏在するに過ぎざるの……

……本にして前月に比し三割九分を增加し五年一月に比し十三割三分を增加……▲更に動かず……

……を知るを得可く鮮露間の貿易は尙發進の餘地ある可し哈爾賓發送の豆粕類が前年に比し約倍額の增加を見たるは注意を要す

◎聯合國慰問 朝鮮に募集準備

德川家達公を總裁とせる聯合國傷病兵罹災者慰問會にては內地各府縣に亙り約三百餘萬圓應募の見込を立て目下義捐金募集中なるが總督府に於ても中央政府の通牒により本府は勿論所屬各官衙職員をして內地の例に倣ひ月俸百分一を醵出することに決せるのみならず更に民間側に對して汎く寄附金勸誘の意あり目下其の準備中なるが同寄附金は一口十圓以上なるも十圓未滿のものは之を取纏め總代名儀を以て寄附し得可く其の締切期限は三月三十一日限りなりと、因に醵出金受附所は總督府內其の他に設置さる可きも直接發送の意ある者は同會(振替貯金口座東京三三七〇〇)宛若くは取扱銀行に拂ひ込まれたしといふ

◎春季釋奠擧行

經學院にては來二十四日午前九時より春季釋奠を擧行し同午前十時より副提學李容植子の經學講演及び中央試驗所長の利用厚生に關する講演あるべしと

◎仁川學校組合豫算 提出案大體の內容

仁川學校組合にては既報の如く十九日午後四時より組合會を召集し大正六年度歲入出豫算に關し開議したるが該豫算案の大體の內容を聞くに……左に各款に就き說明を揭ぐれば

▲歲入經常部中第一款組合費は……前年度豫算額……に比し……の增となり……第二款使用料及手數料は……(以下[illegible])……收入に於て四百十二圓を增加したるが……臨時部に於ては一般經費補助額千六百九十三圓を減ずる外寄附金繰越金……前年度收入を減ずるを以て……三千五百八十四圓の減收を來すに至りたり

▲歲出經常部に於ては……事務所費及び會議費等に於て……外商業女學校費は一般官吏の例に依り本年度より宿舍料を支給する事となりたるも尙ほ前年度の一萬千六百九十三圓に比し三百九十一圓の緊縮を加へ商業專修學校費は宿舍料及修繕費の如き止むを得ざる者の外は努めて節減したる結果一萬二百三十七圓即ち前年度に比し九百十二圓の緊縮となり商業夜學校費幼稚園等も又敎論及び保姆の給料其他需要費に節を加へ……基本財產造成費千六百八十六圓……七百七十三圓其他に於て著しき減少を見るに至れり臨時費は……千五百八十四圓の減少を來したるが要するに敎育機關の擴充發展は時運の要求する處にして殊に小學校の如きは全鮮唯一の多學級を擁し學校二分問題へ近く實現されんとする機運に際會し乍ら歲入出豫算に於て多大の緊縮を加へたるは一見時代に逆行せるが如き觀無きに非ざるも近年經濟界の不振は一般市況に惡影響し何れも組合財政の膨脹に堪へざる者あるを以て其の負擔力を輕減するは刻下の急務なるが最近に至り地料低減其他の原因に依り組合歲入に著しき減收を生ずるに至れるを以て甚しきは敎育上の缺陷を忍んで商業專修學校の豫科を廢し更らに同校及び商業女學校幼稚園等の經費に大なる節を加へ擴張の餘儀無き小學校費を增加したる者にして此間の調和を計りたる當事者の苦心は想察するに餘りありと(仁川支局)

◎不足補助貨種別

既報の平壤商業會議所は鮮銀支店の硬貨撒布の目的に成る銀銅貨の不足高及び其種別を調査中なるが十九日までは不足高の數量は未だ之れを確知する能はざれども最も不足を告げつゝあるは銀貨の五錢銅貨の一錢等にして市中は銀貨よりも却て銅貨の融通に困難し居るもの如く又銀貨の五十錢も不足の狀にあれば鮮銀支店は是等の情勢に鑑みて廿日頃より各商店の交換要需に應じ夫々撒布流通するなるべしと(平壤)

◎兩道消防施行細則

平安南道消防組規則施行細則は同道警務部令第一號を以て又咸北消防組施行細則は同道警務部令第一號を以て何れも二十日の官報にて發布されたり

◎鮮銀券發行高

二月十七日に至る鮮銀券發行高は三千八百八十一萬八百三十七圓にして漸減の傾向にあり而して正貨準備發行高一千四百八十四萬二千百八十二圓保證準備發行高二千三百九十六萬八千六百五十五圓なり

◎漣川局竣工と披露

京元沿線漣川郵便局は此程來工事中の所今回竣工せしを以て二十一日遞信局より矢野信課長出張の上同地有力者を局舍に招待し披露……を行ふ由尙ほ課長は同夜漣川一泊翌日金谷を經て長端方面に出張し二十四日頃歸京すべしと

◎司法講習終了

今月十六日より五日間京畿道警務部に於て開催中なりし管內各隊各警察署司法事務取扱主任の司法事務講習會は二十日を以て終了せり

◎商議臨時評議員會

京城商業會議所にては二十日午後二時より臨時評議員會を開催し評議員實費規程給與規則退職議員に對する給與に關する一部規則改正に就き討議せり

……占め朝日……因する處あり各製品の賣行はツエル……

江華

……十名組合長には李寅杰氏を推選せり

▲保護牛の選定 本郡に於ては……完全なる保護牛を見出すは不可能ならんと加藤畜產技手は語れり▲農事……

◎市川旅團長入京

平壤步兵第三十九旅團長市川少將は十九日午後八時五十分着列車にて入京せり

◎ロセツタ氏動靜

朝鮮ホテルに滯在中なる太平洋汽船會社副社長ロセツタ氏夫妻一行は二十日昌德宮參觀二十一日午前八時半南大門發列車にて京都へ直行すべし

◎加藤經理課長出張

鐵道局經理課長加藤正美氏は事務打合せの爲南滿洲鐵道會社へ出張を命ぜられ十九日午後九時五十分龍山發列車にて出發せり

□衆香亭の八飲仙

ある雪の夕、南大門外なる衆香亭にて一席の雅會が開かれた。莚に列なるものは今關天彭、安心田、尹于堂、眼鷗、柳石儂、崔六堂及び本社の諸氏合て八人である。酒杯頻に行り酒興正に酣はなる比、心田翁は其の雅懷を揮ひて衆香亭八飲仙圖を畫いた。杜子美の飲中八仙歌から着想した所の飲仙の有樣は、人をして覺はず破顏一笑せしむるものがあるので、……詩を作り、……終つた後、更に書畫を……に刻を移し、夜も……過ぎた比であつた。

衆香亭小集 下堂生

倒○胸○中○爛○漫○天○一○樽○風○味○夜○如○年○
忘○言○思○在○丹○青○外○不○是○詩○腸○卽○畫○腸○ 山人

同

風○寒○生○底○客○天○八○仙○曾○醉○忘○年○
至○今○四○海○皆○兄○弟○又○是○謫○仙○詩○酒○仙○ 石儂

同

八○儒○飲○氣○連○天○笑○指○花○又○一○年○
眼○下○都○無○塵○火○氣○衆○香○亭○是○謫○仙○緣○ 大堂

同

寒○夜○當○仙○下○幾○天○衆○香○亭○上○半○忘○年○
淋○漓○醉○眼○人○三○昧○却○喜○塵○寰○無○愛○綠○ 心田

同

雪○北○香○南○第○六○天○八○仙○齊○會○夜○如○年○
一○樽○同○醉○淸○談○足○便○得○人○間○好○果○綠○

◎澤田中尉の講演

歐洲航空狀況視察の歸途入京せる臨時軍用氣球研究會御用掛工兵中尉澤田秀氏は廿日午後三時より龍山偕行社に於て軍司令部及び十九師團將校百數十名に對し歐洲視察及び航空隊の狀況軍器の進步等に就き一場の講演を爲したり

◎憲兵隊會計講習會

京畿道憲兵隊本部にては來る廿六日より九日間管內各分隊分遣所の會計主任を召集して會計に關する講習會を開催すと

◎警務部衛生講習會

京畿道警務部にては管內各警察署各憲兵分隊及び分遣所より衛生係主任を召集し來る二十五日より三月五日迄は生理同五日より十日間衛生の課目別にて衛生講習會を開く可しと

◎漢銀審查課長

湖西銀行支配人石鎭衡氏は今回漢城銀行審查課長に就任したりと

人事消息

▲佐藤東市氏(全南第一部長)二十一日朝京
▲澤田秀氏(臨時氣球隊御用掛)同上
▲後藤源五郎氏(工業家)二十日夜來京
▲澤永吉四郎氏(新義州營林廠長)同上
▲渡邊野吉氏(大阪府技師)同上 ▲……氏
(同)二十日夜入京朝鮮へ
▲大野木金吉氏(實業家)廿日夜入京天眞樓へ
▲山本唯三郎氏外七名(海運業)同上
▲小松久大氏(平壤女子高等普通學校長)同上
▲鏡淵文治氏(牧師)二十日夜入京朝鮮ホテルへ

南言北語

過迫した樣でもあり仕ない樣でもある米獨開戰說は愈々となる迄には未だ大分手間がかゝるのだらう▲開戰しても獨墺の船舶は拿捕もせなければ追跡もせぬと云ふのか將た又た唯追い散らすと云ふ計りか▲港灣を開放して聯合國軍艦の出入を自由ならしめ敵潛航艇の驅逐に便ならしめよとの說もある▲それは成る程無手勝流の秘傳にもあり相な▲だが米墨國境では例のヴヰラがヴヰラ〳〵蠢かして我は顏に橫行して居るし▲玖馬でも革命を煽動して形勢大分急になつて居る▲之れではまさか無手勝流で濟まして居る譯にも行くまい▲何とか云へば支那では在國の獨逸人二千五百人の追つ拂ひに關して大分苦心して居るらしい▲米國では在獨米人二千人の處置に付て思ひ切つた事が出來ぬらしい▲觀じ來れば頗る面白い對照ではあるまいか▲警務部長會議での永田警保局長の演說は頗る立派なものだ▲局長は斯る演說をやるかと思ふと又た卻々風流な事もやる▲先達其の部下に訓示する時などは「菊作り汝は菊の奴かな」「尾頭の心もとなき海鼠哉」「靜まれば流るゝ足や水すまし」を說き聞かせたものだ▲某所で宴會の最中兒玉書記官長に一封の電報が來た▲新米の給仕が手渡ししやうにも生憎と書記官長の顏を知らなかつた▲其處で秘書官に訊くと『ソレ彼處の頭の禿た人だ』と敎へた▲給仕は恭しく『頭の禿た方との事ですが!』と差し出した處が折から兒玉翰長の前に坐つて居た末延道成君▲『ヤア吾輩に電報』とツルリと撫でた處を見た秘書官は頭を掻き〳〵『あゝ實に弱つた……』

▼二月號(定價二十錢 郵稅一錢) 社會の活事實 發行所 東京京橋南傳馬町一丁目 振替東京一三三五七 黑分店

■政治方面■軍事方面■敎育方面■身體方面■生產方面■工業方面■經濟方面■交通方面■人事方面■世事方面■海外方面

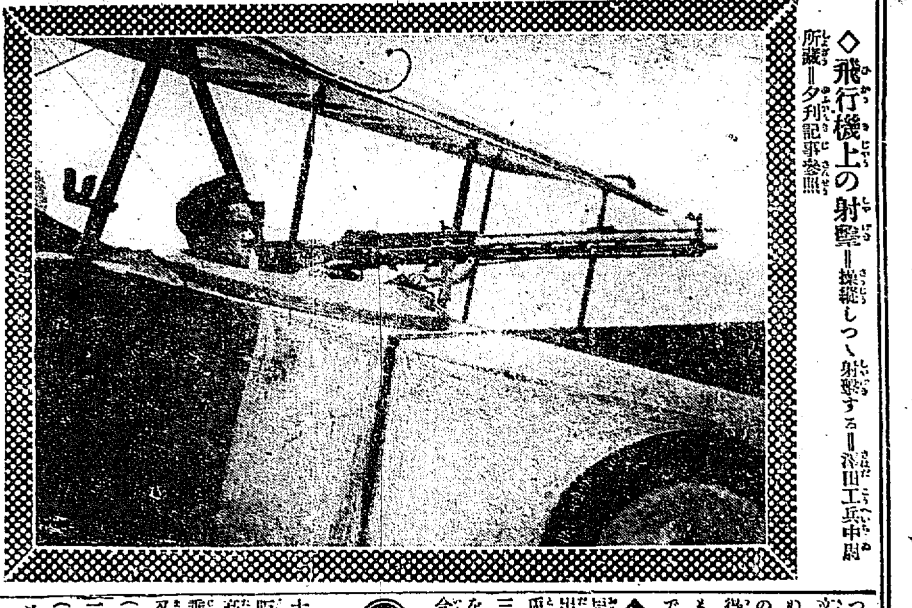
支那產種苗
▲支那全土に渉り蒐集せる然かも優良有望種のみを汎く廉賣す▲定價表は御申越次第直に御送呈申上候(各種苗農產品鑛產物其他標本)支那滿洲 熊岳城 鷹野農園

木炭御購入の最好機會逸し給ふな
■先般弊店木炭特價販賣の際は御陰を以て注文殺到二千俵の炭を全く一日に賣盡しました
■今度こそ云ふ今度も御得意樣方の御高意に酬ゆる爲め壹千俵を限り破天荒の廉價にて提供致します
■こんな好い炭、こんな安い値で、こ屹度驚きになる賣出です賣切れぬ內に御注文を願ます
▲根炭 現價壹圓 割引壹俵 持込九拾錢
▲白炭 現價九拾錢 割引壹俵 持込八拾錢
拾俵以下は前日に御注文願上候
平壤無煙煉炭 各種石炭 各種セメント 商 京城古市町 米地商店 電話九四一番

毒消 化粧 アルボース

小兒齒科 口腔衛生科 齒列矯正科 京城府龍山榮町 龍山齒科醫院 電話五五五番

資本金 壹百萬圓
政府貸下金 參拾貳萬九千貳百圓
農工債券發行高 八拾萬圓
銀行長 白完爀
支配人 遠山熙
京城南大門通二丁目
株式會社 漢湖農工銀行 電話(長)五二四番 五五五番
支店 (春川、江景、鳥致院)(太田、公州、瑞山)(淸州、忠州、論山)
當銀行は普通銀行業務も確實親切に御取扱申候



◇飛行機上の射擊＝操縱しつゝ射擊する＝濱田工兵中尉所藏＝夕刊記事參照

少年五百の胸の中

中學の入學試驗が迫つた

京城中學校の入學試驗は來る三月の五六七日三日間執行、最早や十四五日を餘すのみとなつた、四月は午後一時から

◆入學志望者に 受驗心得を渡し同時に各受驗教室の所在から便所の建物まで案內する、何分にも總數五百人餘の志願者中約四分の一に當る生徒だけを收容する事とて朝鮮在住の少年達は割安に激烈な競爭を試みなければならぬ、入學願書の受附は來る

◆廿八日を以て 締切として あれど昨今既に三百餘名の受附を見た、就中西大門小學校が百五十一、鍾路小學校十二、龍山小學校十六、仁川小學校廿四等が纏まつた方でそれに內地の小學校及び朝鮮各地方の志願者も若干出た、然し府內の日出、櫻井、南大門等からはまだ出願がない＝これは

◆早速一纏めに して持出されるであらうとの事、此の向きなれば今年も五百名以上の多數に上るであらう、元來內地邊の例に見るも京城の如き都市に於ては中學校の數が必ず二校以上あるので何れも相當な收容力があるが京城のは僅かに一校のみであるから學力優秀な志願者までも篩にかけられる不幸を見る、殊に大田の新設中學校が

◆議會の解散で ものにならぬとすれば一層困つた次第であるが當局でも何とか調節する方針であるといふ、次に入學試驗の方針につき柴崎中學校長の談に曰く『中學の入學試驗は尋常小學校の課程を了つた程度に於て行ふので無論それ以上のむづかしい問題は出ないそれで完全に尋常

◆小學校の教育 を終つた人ならば充分解釋能きるものばかりである、併しながら入學試驗の目的は受驗者の眞の學力を見て選拔するので一定の及第點がある譯ではない、現に昨年の如きは平均點七十五點の人が落第し合格者の數學點數などは九十三四點の平均點であつた、それで選に漏れたる五十人目から

◆二百人目の間 などは立派に出來て居ながらはねられた人であつた、これは實に學校の方でも捨つるに忍びない譯だけれ共良いのから採るので止を得ぬ次第、今年は初めの第一日に數學か何かで一篩ひにかけてそれに通過した人を精細に選擇して見たいとも思ふ、まだ試驗問題の中には歷史問題を必ず歷史の教科書から出さぬかも知れぬ、或は

◆國語讀本の中 に歷史があればそれを應用するかも知れぬ、從つて讀方の如きも假名付文字以外の文字は歷史地理等から出すかも知れぬ、詰り受驗者が完全に尋常小學校の課程を終つて居れば容易に解釋し得る範圍のものである、次にまた採點の困難なのは綴方及び書方等でこれは見る人によつて

◆四五點の差は 免かれぬと思ふから努めて公平を圖る爲め二問出して二人の人に採點させて居る、兎に角平均年齡十二歲何箇月から十三歲位の少年達に激烈な競爭試驗を試みるのは氣の毒に堪へぬけれ共今の處では奈何とも致方がない』

難破船頻々

宇和島丸、德信丸、松江丸

十九日瀨戶內海は風波激しく同夜大阪商船第十二宇和島丸(五六六噸)は高松沖汐干島に衝突し沈沒したるが乘客二十四名は無事救助せられたり又同夜附近にて尼ヶ崎汽船德信丸(一七一噸)及び大阪商船利根川丸の二隻坐礁し更に又た大阪商船松江丸(七六二噸)は多度津沖にて擱破せり(大阪特電)

飯島海軍大尉 橫須賀に護送

山下佐世保鎮守府司令官の令息を慘殺せる犯人飯島海軍大尉は看守部長二名に護送され二十日朝關門通過九時五十分下關發列車にて橫須賀に向け出發せり身には軍服の上に海軍將校マントを纏ひ頭巾を眼深に被りて人目を避けたり(門司特電)

賭博犯人處罰

本町署の活動

近來京城にては內鮮人を初め支那人にして賭博をなすもの多き模樣なるより本町警察署にては十七十八日の兩日に左記數組の開帳中を警察官が踏み込みて檢擧處罰したり

▲十七日午後八時米倉町一丁目由木文吉(四四)方にて同人及び同居人田邊清八(二七)[illegible]各科料十五圓他は七圓▲十八日午後五時半櫻井町大森とめ(四四)方にて同人及び米倉町一丁目永島さく(四一)林町石井たつ(六〇)各科料十四圓宛▲十八日午後十一時長谷川町支那人[illegible]方にて[illegible]各科料十五圓宛▲十八日午後五時[illegible]方にて[illegible]各科料[illegible]宛▲十八日午後二時[illegible]方にて[illegible]各科料三十錢宛

揖を折られて漂流

長崎縣北松浦郡[illegible]村濱田勇太郎所有帆船寶治丸(五十三石積)に慶尚南道[illegible]の李正五が船頭として外に[illegible]名の者と共に乘込み釜山にて[illegible]材料五千本セメント等(六百圓)を積込み方魚津に向け航行中二月七日午前四十分頃蔚山郡西生面大松里の沖合にて激浪の爲め揖を破られ漂流中を捕鯨船第二東鄉丸に發見され八名は[illegible]沈沒したるも乘組員は同船に救助され長生浦に上陸することを得たりと

家族悉く縛り上て強奪

黃海道海州郡[illegible]面[illegible]里[illegible]方に一月二十六日夜[illegible]賊數人[illegible]侵入し共犯數人あるが如く裝ひて家人を威嚇し子供六名の頭髮を悉く括り合はせ婦人三名を後手に縛り上げ布片三十尺(二圓)を強奪したるが同人は此程海州署の手に捕はれたり

三千圓を騙取せんとす

忠南天安郡城山面鄉東里裵泰近(三五)は放蕩に身を持ち崩し昨年十二月十四日龍山青葉町二丁目鄭仁淳(三〇)安城郡元谷面外加川里鄭用俊(三九)等と共謀し養兄裵泰道の所有土地にして京畿道安城郡邑內面外一面所在の水田二萬八千七百餘坪及び畑一千三百餘の合計價一萬五千圓の土地を擔保に提供する旨の證券を作成する爲め泰道の印章を僞造して書類を完成し京城松峴洞李[illegible]より三千圓を騙取せんとしたること發覺し泰近は此程鍾路署に檢擧されたり

手鈎で箱詰の鮮魚を拔き取る

運送店雇入の惡事＝現場を捕はる

從來釜山に發送する貨物には往々中身の缺損ありとて荷主側より苦情を申出づる者あるより其筋に於ても注意し居たるに十九日午前十時三十分頃釜山行列車に積込まんため同十時頃釜山府[illegible]町東松太郎出荷仁川魚市場運送の鮮魚箱詰を荷車にて棧橋に運び來りしに丸魚の印袢纏を著せし半纏姿及び監督人らしき內地人の兩人が魚箱の隙間より手鈎を差入れ在中の魚を拔き取り居れるを棧橋派出所の巡査が發見して取押へたるが監督者らしきは釜山丸魚運送店の專屬運搬人原籍長野縣佐久郡生れ當時釜山島町山田長十(二八)鮮人は同居當川車夫韓吉(二八)と云ふ者なるより雇主なる丸魚運送店主を召喚せしに同店員[illegible]二名同派出所に出頭し鮮魚を運搬人が荷拔きを爲すは一般の習慣にて別に怪むに足らざれば放還せられたしと申立てしより警官も大に其不注意を戒め前記兩名は窃盜現行犯として釜山警察署に留置取調中なり(釜山)

疑はしき死因

妾に罵られて小妻を煙管で毆打す

釜山草梁洞坂下金聖濃の妻朴順(二四)が去る十五日突然卒倒して人事不省に陷り重態なるより草梁鐵道病院に入院せしめしも遂に危篤の狀態となるより同日退院せしめしに同午後一時過絕命せしが死因に疑はしき點あるより警察官は澄川醫師の檢案を求め關係者の取調べを爲し檢事の指揮を請ひ死體を解剖に附したるが其結果は秘密に附せられ居れるも探聞する處に因れば金聖濃は三年前より蔚山の妓生金有善(二一)を蓄妾して連れ來り日中草梁洞三百二十四番戶に妾宅を構へ以來每夜有善の宅に宿泊し居たるに去る十五日本妻朴[illegible]は次男斗山(一)を引連れて妾宅へ押しかけ嫉妬の大喧嘩を爲したる際夫聖濃は妾の肩を持ち朴を煙管を以て強く毆打したるより朴は其場にて人事不省に陷りたるより聖濃も驚いて草梁病院に擔ぎ込みしに十八日に至り遂に死去したるものの如く傷害致死の疑ひある由にて聖濃は坂下にても兇指の資產家にて二百斗落の田地を所有する外丸口運送店も經營し居るのみならず相當の名望家なるも愛妾金有善の色香に迷ひ歡心を得る爲め次男斗山の名義なる田地を妾の名義に書換へ居たるを本妻が感付きたる結果ならんとの噂なり(釜山)

他人の土地を種に

京城府內[illegible]洞居住[illegible]は大正四年二月中平北江界郡[illegible]と共に江界郡外貴面[illegible]洞の金[illegible]の土地を無斷に[illegible]に當り工事完成すれば田畓沃より二百圓の土地を[illegible]して貰ひ與すべしとの契約あるを奇貨として江界邑內面東部[illegible]の金[illegible]より二百圓を騙取したること此程發覺し該件は師爵署にて取調べの上檢事局へ送られたり

小兒井戸に墜つ

京城光化門通り伊藤房次(六)は二十日午前十時半頃京城裁判所前の路傍にて遊步中誤つて水深約二丈餘の井戶に墜落したるを附近の俥夫が發見して直ちに引揚げ共愛堂醫院に擔ぎ込み應急手當を加へしが外傷もなく自宅に送り屆け遣りたりと

英語の巧な男

金庫から四百餘圓

仁川花島生れの李熙敬(二六)は英語に巧みなるより平北雲山郡東洋合同金鑛株式會社の事務員會計補助として金庫の鍵を保管中大正五年五月より八月中旬迄に前後數回に亘り金庫中より合計四百五十餘圓を竊取したることを會計主任より發見されて逃亡し爾來行衛を嚴探中此程仁川の自宅に潛伏中を同署の手に逮捕さる

親子兩名死刑

▽夫殺しの控訴判決

去る明治四十五年陰三月一日酒亂の夫李永玉(六〇)に毒酒を飲ませて殺害したる全羅北道南原郡二白面[illegible]里居住の其の妻馬姓女(五〇)及び其の娘李滿先(二七)の兩女は昨大正五年十二月廿五日光州地方法院全州支廳にて何れも死刑の宣告を受け不服にて大邱覆審法院に控訴中同法院にて審理終了十九日前判決通り兩人共各死刑に處する旨判決言渡ありたり

派手になつた嫁入の仕度

近頃は朝鮮內で婚約を結び式を擧げる內地人が多くなつて來た

何ごともお手輕主義が倚ばれる朝鮮では人間一生の大禮であるところの婚禮の支度儀式萬端まで總てが簡單に行はれてゐるやうである京城では

◆三四年前 までは嫁を求むるものは大抵內地で物色し內地に於いて式を擧げて歸つてくるのが多かつたが近頃は朝鮮內で婚約を結び、式を擧ぐるものが多くなつた、之れは一概に

◆定住する 者が殖ゑたのも一つの原因であらうが京城を始めとして高等女學校の卒業生が年と共に增加し一家の主婦たるべき資格を備へた婦人が多くなつたのが主なる原因である、隨つて

◆中流以上 の婚禮が行はれるやうになつて來た、婚約が成立つてから式を擧げるまでの調度一切の如きも大分派手になつて來た、普通の婚禮用として衣裳裝身具簞笥長持の如きものを合せて

◆千圓內外 のものが普通であつた昨年始めて金額にして京城の某家が三千圓ばかりの嫁入支度をした向きがあつたさうである、嫁入支度の一切は三越とか、三中井、丸一の如き吳服店で整ふやうである、式服などの好みも普通ならば

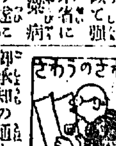
◆千歲模樣 とか江戶褄模樣といふ縮模樣のものだが些しいゝところになると大抵振袖を用ゐてゐる、色合とすべての模樣は東京邊の流行の影響を受けて派手なものが

◆喜ばれる やうになつた、花嫁の方が持つてゆく調度は普通三荷五荷七荷九荷十一荷といふやうになつてゐるが朝鮮內に於いて行はれる婚禮では簞笥位までは持ち運ばれるが長持まで仰山に持つてゆく向きは少ないさうである

幽靈田地で詐欺

土地賣渡文券を僞造

平南龍岡郡海雲面溫井里韓信模(五三)同郡瑞和面雪岩里崔鳳周(五七)同里漢文教師金昌文(五三)の三名は去る明治四十二年九月東拓會社へ賣買の爲め土地買收に從事中雪岩里安敬氏外三名の名義を使用し土地賣渡文券を僞造添付し同里に實在せざる金字號田八斗落水字號九斗落を韓信模が買受けたる如く裝ひ當時の里長たりし前記共犯金昌文より認證せしめ龍岡郡廳に於て所有權讓渡證明申請を爲し廿々と韓の名義となし東拓部理代理人たる小山光利を欺き會社に賣り付けたるが東拓よりの實測の際は雪岩里金基燦所有の田地十八斗落を指示測量せしめ代金五十四圓四十錢を詐取し其後金文昌は惡事の露顯を恐れて逃走し韓、崔の兩名は何とかして發覺を免れんと大正元年以來東拓に對し表面小作人となりて小作料三十斗六升宛を納め居たるに金基燦の土地を買受け全く會社の所有となすべく奔走中發覺して順安憲兵分遣所の手に捕へられ鎮南浦檢事局は是を豫審に附し去る十四日終結同廳公判に附せり(鎮南浦)



京城中學の柴崎校長が新橋楼大錦の恩師として赤坂所で大もてにもてた事は先刻御承知の通り▲大錦が鳳に次で太刀山を殪した當日の如きは瞞岡俯瞰の中學の出身者までこれ先生多年の教育の賜物なりと大錦の處へ祝儀を寄た相な▲また鳳と取組の當日先生は出羽海の家に招待されると大錦は神棚の脇利支天樣に拍手拍つて切火をあげながら栃木、九州山、小常陸なぞ、門出の祝ひに手を拍つて勇ましく出かけた相な▲ところが門口に一寸三分の俥があるのでとりてきが不審顏すると『それは先生の御俥』だと大錦が下にも置かぬ歡待ぶり▲俥屋が大錦をまつさきに曳き出さうとすると『先づ先生を……』といふので校長は金筋の制服で先頭に立た▲そして大錦をはじめ出羽海の弟子一同俥を連ねて國技館に向つたので賀に堂々たる乘込みだつた相な▲そして勝つた大錦が歡呼の聲に埋められた時前の井上東拓理事が座にあつての歎びはお察しする』とばかり校長と相擁して嬉んだ相な

日本生命保險株式會社

一資本金 壹百五拾萬圓
一諸積立金 參千參百七拾四萬餘圓
一保險契約高 壹億五千貳百貳拾壹萬餘圓
一開業以來死亡支拂保險金 壹千四百九拾四萬餘圓
一開業以來滿期支拂保險金 壹百五拾萬餘圓

決算報告(自大正五年壹月壹日至同年拾貳月參拾壹日)

貸借對照表

資產

科目	金額
現金	六七、一四六、八三八
郵便振替貯金	[illegible]
銀行預金	[illegible]
貸付金	[illegible]
有價證券	[illegible]
不動產	一六、四六四、〇〇〇
什器	[illegible]
未收保險料	一三、九六〇、九八三
代理店貸	三、一三二、一三六
假拂金	二、六七〇、三一五
諸證券買入元金	五、六二八、〇〇〇
合計	三五、七九四、六五九、八二六

負債

科目	金額
株金	[illegible]
法定準備金	[illegible]
別段積立金	[illegible]
責任準備金	[illegible]
支拂備金	[illegible]
役員恩給基金	[illegible]
表彰積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
保險契約者配當準備金	[illegible]
保險預リ金	[illegible]
假受金	[illegible]
利益金	[illegible]
合計	三五、七九四、六五九、八二六

損益計算書

收入

科目	金額
前年度ヨリ繰越金	[illegible]
保險料	[illegible]
保險契約ニ關スル雜收入	[illegible]
諸利息	[illegible]
財產賣却益	[illegible]
財產償還益	[illegible]
手數料及雜益	[illegible]
合計	[illegible]

支出

科目	金額
死亡支拂保險金	[illegible]
滿期支拂保險金	[illegible]
義濟金	[illegible]
諸返戾金	[illegible]
支拂利息	[illegible]
稅金	[illegible]
事業費	[illegible]
財產評價損	[illegible]
諸財產償却損	[illegible]
前年度末未經過保險料	[illegible]
次年度繰越責任準備金	[illegible]
支拂備金	[illegible]
合計	[illegible]
利益金	[illegible]

利益金處分

科目	金額
法定準備金	[illegible]
株主配當金	[illegible]
株主特別配當金	一五〇、〇〇〇
別段積立金	[illegible]
次年度ヘ繰越	[illegible]

右之通相違無之候也

大正六年二月拾八日

大阪市東區今橋四丁目七番地

日本生命保險株式會社

取締役社長 片岡直溫
取締役 土居通夫
取締役 弘世助太郎
取締役 [illegible]
取締役 [illegible]
監查役 [illegible]
監查役 [illegible]
監查役 [illegible]

追テ同社取締役[illegible]ノ處同[illegible]

生徒募集
入學出願期日 三月十五日マデ
入學試驗期日 三月二十七日、同二十八日、同二十九日
其ノ他詳細ハ本月ノ朝鮮總督府官報又ハ本校ニ就キ承合スベシ
京城專修學校

大正六年一月景品贈呈者左の如し(勸業貯蓄債券五圓一枚宛)
[illegible]
帝國公債信託株式會社朝鮮支部
京城長谷川町九十二番地 電話二三五三四番 振替口座京城二〇一七番

京日案內
普通 一回前金一圓 番外 一回前金一圓五十錢
▲申込後中止の節は料金返戾せず

寫眞助手及見習生至急入用 龍山驛前 獨立軒 樋口寫眞館 182

▲事務員二名至急入用 本人來談あれ 姓名在社 履歷書持參 187

金融 官吏教師へ極秘手輕貸出 月收の御方へ極秘迅速 便宜立替御報伺又は御來談 京城本町五丁目電車終點北 大和屋質店 186

◎融通 簡易立替 御報伺又は御來談 大和町三の三(柄澤前) 起木屋 京城 180

◎古本熱心高價買入 ▲御報參上 ▲本町四 電話二七八一番 書肆 群書堂 128

◎古着及洋服御不用品高價買入 賣出も致升 ▲京城旭町二ノ七四 電話二四六六番 淺野商店 136

◎鐵道局拂下古鐵 精々安價を以て販賣可仕候 龍山漢江通り 電話取次五五二番 平壤 山中出張所 181

女事務員入用 志願の者は履歷書携帶至急來談あれ 京城黃金町三丁目 安藤病院橫 朝鮮研究會 京城新聞社 158

恩給年金長期立替 即時 本店 京城若草町百六番地 支店 京城永樂町一 商品陳列館前 利子等如何樣にも御便利御相談仕候 西村商會 108

恩給年金立替 即時取引 退隱料一切 千圓以上別契約 京城櫻井町 元祖(大正館向) 博多屋本店 124

恩給年金 低利長期 即時立替 短期無保險 京城南大門外 西鮮支店 京義線沙里院 山口屋 廣川商店 137

恩給年金 極低利 即時全額立替 ▲極秘 ▲商品陳列館下角 表門前 最長期 京城永樂町一 江州屋本店 173

◎京城春川間 ◎京城春川間 行自動車 貸切片道四圓 每日午前八時卅分出發 南大門通一丁目 廣橋自働車 主務 金正淵 電話二一九番 176組

し人民之に服從せるも親王旗が[illegible]り側
中部東海に於ける製煙中口付は賣上數量三千七百四十一萬[illegible]し實行順位[illegible]菊水依然として首位を[illegible]漸次口付より兩切に移りたるにも拘らず良風改善勤儉貯蓄にありて組合員[illegible]種の滓良ならざる本邦に於ては到底一の改良普及に務むべしと▲[illegible]其の傳[illegible]町貸座敷金召史方に至り娼妓金月香[illegible]され取調べの上檢事局へ送られたり[illegible]より本町署に引致

怒濤の月

八十五　小林蹴月作　武内桂舟畫

宴の後「十五」の五

『成程、そりや殿様の仰有る通りで御座いますがね、彼女の實の親と云ふのは、もう此の娑婆にや居ねえんで御座いますよ。尤も女親はあるにや違ひねえんで御座いますけれども、こりや親と云へば親……鬼よりも酷い繼母なんで御座いますから、そんな所へ引渡してやるのは、手もなく首を縊らせにやるやうなもんで御座いますからね。へい、許嫁の男で御座いますか。それも一人有るには違ひねえんで御座いますがね、男の方で厭にでもなつたものかして、今ぢや行方知れずなんで御座いますから、什うする事も出來や爲ねえんで御座います。與て、殿様がお引取りになりて下さらねえとありや、俺もまあ、破れ彼れを言ふんぢや御座いませんが、今夜にでも彼女を背負て來て、お玄關先へ投げ込んで行くより仕方がねえと云ふもんで御座いますがね、ヘッ、ヘヽヽ、殿様、假ひ一月でも二月でもお屋敷にお置きになつて、朝夕可愛がつてお遣りになつた縁故のある女で見りや、其處を何とか御不承なすッて下さる譯には參りませんで御座いませうかね。』

銀さんは、執拗くも眼を光らせながら、ねちくと一ッ事を繰返して言ふのである。

『骨肉の親は現世に居らず、許婚の男は行方不明とあれば、そりや大きにお前さんの言ふ通りぢやが、併し、銀次郎君とやら、乃公も實を言ふと彼の女を引取る丈の縁故はないんぢや。氣の毒は氣の毒なもんではあるが……』と、男爵は、又少時髭羽毛を撫でつゝ、考へ込まれたが、

『仕方がない、では斯う爲ませう。お前さんも意外の行懸りから、彼の女の爲めにそれ程の手數やら心配やらを爲れた事ぢやから、謝禮と云ふても變なものぢやが、お前さんの義俠心に免じて、乃公が百圓丈奮發しませう。小切手でお進げしとくぢやに依て、お前さんの都合の好い時に第一銀行から引出して呉れるが宜しい。』

『へい、それでは俺の骨折賃として殿様から百圓……そりや何より有難う御座いますが、乃で殿様、肝腎の女は、矢張お屋敷へ連れて參るんで御座いませうね。』

『さあ、それが甚だ迷惑するぢやて、本人の處置方に就いては、乃公も少しく考へのないでもないが、今が今屋敷へ連れ込んで來られると云ふのは、召使ども手前も多少憚らんでもならんがの。什うぢやの銀次郎君、とても世話次手に、細代の健康が充分に恢復するまでの所を、お前さんの手許で、養つといて貰ふ譯には行くまいかの。』

男爵の斯う言はれたのは、内心まだ細代なる者に對して、聊の未練が殘つて居るのか、それとも他に桑原や松崎に瞞着せられた復讐的の手段に應用さるゝ了簡か、其處までは憶と分りかねるが、兎にも角にも、細代の消息が此の通り判明した以上は、全然それの縁故を絶つて了ふのは、實に惜いものゝやうに感じられたのは實際であつた。

『へッ、へヽヽ、俺に改めて、彼の娘を預つて呉れと斯う被仰いますんで……？』

『然うです。面倒でも然うして貰ひたいんぢや。食料や小使位は乃公の方から支辨しますぢやからの』

『それならもう此の上もねえ仕合せと云ふもんで御座いますが……で殿様、月に一遍位は俺のやうな穢しい者の家へでもお越しになつて下さるんで御座いませうね』

『は、は、は、乃公の身分として、只其にそんな事もならんぢやが、一ッお前さんに頼んで置きたいのは、乃公から祿が掛らん限り、如何やうなる事があつても、彼の細代を他の者の手に渡して呉れるやうな事があつては、困りますぞツ。宜いかの、銀次郎君。』

『その段はもう金の勝負で御座いますよ。彼女のお袋が來やうと許婚の男が來やうと。』

『それさへ保證うて呉れゝば、乃公も大きに安心しますぢや。』

男爵は、一先づ書齋へ引込んで、百圓の小切手と別に若干かの祝儀を紙に包んで、是を銀次郎に渡すべく再び應接の室へ出て來られやうと爲ると、意外にも、歸宅したらうと思つて居た綾香のお袖夫人が、まだ歸らずに廊下の邊に彷徨なして居るのが眼に止つた。

皮黴科
皮膚病　黴毒　淋病　膀胱　生殖器　機能障礙
京城明治町二丁目（元三越前）
佐藤醫院　電話一一七三番
日曜祭日午後二時迄
入院隨意（診察夜九時迄）

停雲會詩集（於淡聲庵）

紀元節書懷　芙蓉 蛾生十郎
五十年來守一誠。不求富貴不求名。梅花二月迎佳節。好醉春樽頌太平。

次韻　梅下 崔永年
週士樂讀履寸誠。龍顔聖徳未能名。赤日光輝同四海。摘桑春影等華平。

次韻　撫松 福岡尚志
七千餘萬盡忠誠。惟得日東彌國名。聖徳年年疆域大。南山山下樂昇平。

梅　下
春寒二旨淺還深。天公何事駐花心。却憶早開還早謝。遲延和氣遍千林。

殘雪猶明近水隣。綵天料峭似緘晨。縮只恐梅花凍。休遣麗風透玉人。

同分字得人　芙蓉
梅花與竹自成隣。隱士生涯不染塵。獨對茶鐺煎雪水。春來人似歳寒人。

之亭曰 清雅可誦、結聯尤佳、雲邨道曰 [illegible]

鳥啼窓前苦喚醒。曉風送竹向簷城。江南未到梅花信。又遣山茶補舞衣。

之亭曰 此作不害稱爲絶調。

同 分字得林　撫松
鶴穿膽雪纏抽心。泉活氷崖晴弄琴。風動花魂寒欲醒。鶯兒猶未到園林。

泳鳩 [illegible]　芙蓉
瓦撲三山翠色浮。氤氳佳氣滿神州。元朝賀罷無餘事。欲向青天放白鳩。

同　梅下
彩雲飛飛蝶蝶浮。新春生氣滿龍樓。君恩無物無酬報。湿乃及籠中一小鳩。

同 同　撫松
曙光纔渉紫霞浮。何事鷺寒驚水鷗。争似東方君子國。放生恩渥及籠鳩。

之停曰 歐洲戰雲何慘澹。個中引此誇美放生其匠自無限最也

掃雪種花（撫花）　芙蓉
茅屋園林鳥語譁。東風忽見斂煙霞。老夫有意君休笑。掃雪前庭又種花。

同 同　撫松
夜來狼藉野人家。庭竹枝垂向戸斜。掃罷玉塵還日暖。移栽盛當白梅花。

同　撫松
新年括早玉頭斜。孫笑陶瓶枝書花。錢多煙松榻畳。南山翠色有君家。

雲煙詞兄以病早退乃寄一絶
平生豪健同人誇。無妄蕩然此日加。爲我十千樽欲飲。入間樹樹可生花。

同 和撫松詞兄韻　芙蓉
茶熟香爐薄膝家。春寒簾幙日高花。細浸水泥蓉雪塵。是與文字盡生涯。

油壺懷古（並小序）
油壺邸三浦氏之舊城阯、投身自刃處也、而至今有鬼哭啾啾、遠見富士山光、銷沈不得泊舟、[illegible]

湘南遥思悠悠。八泉芙蓉倒影浮。吹趣秋風千載恨。芳魂何處水如油。

又　同人
獨立戰跡三崎濱。潮水勇山一望新。樯浦邊潮落衰骨。當年錦帳抱寒人。

除夜　同人
下界低迷萬戸烟。西山半月轉淒然。知我在湘食甜坐。擁吳釣送舊年。

元旦　同人
風捲舞煙爆竹氣色鮮。春生茅屋揖梅前。經身自養神州氣。遥向東方拜聖天。

新刊紹介

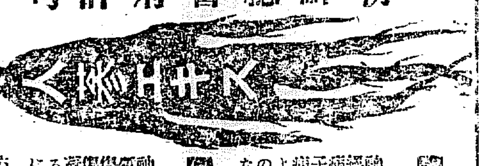
▲朝鮮の旅（原象一郎著）大正三年夏朝鮮に渡來したる著者が公用の傍約四十日に亘る旅行中見聞したる事柄を取捨選擇する事なく唯だ筆に任せて書き綴りたる旅日記にして礼俗、衛生、鐵道、經濟等の各方面より人物、宗教、教育、産業等に關する觀察は勿論酢人氣質、政論、名所舊蹟の紀行文風景論等に至る迄悉く取て捕捉するに遺らさるの好文字たり（二圓五十錢東京市神田區仲猿樂町巖松堂）

▲新運命觀（祖先教本部編纂）祖先教主唱者津村太郎氏が多年の實驗に科學上の新説を参照したるものを基礎とし之に加藤弘之博士の運命論、井上圓了博士の迷信と宗教等の神社と祭神、永井潜博士の生命論等の一部を抜粹して編纂したるもの又一の運命鑑として見るべし（七十錢東京衆議院構内議員俱樂部祖先教本部）

▲幼年百譚お話の庫（冬の巻）此の『お話の庫』の中に讀つてある資物は即いつもの通り強い大將や賢い學者や滑稽な話や勇敢な忠ちやん孝行なお嬢ちやんや其他種々の變つた面白くてそして教訓になる百のお話であります寒い時に家庭でお讀みになるには何より好い本としてお薦めします（五十五錢東京市日本橋區本町三博文館）

▲實業界（二月號）販賣拡張部と其の設備の急務『非賣品』女の好く女の廣告術『一記者』好き嫌の甚だしい商品を多く賣る法『加藤一郎』失敗經驗の革命商人『北川藍三郎』販賣商略集『諸實業家』等の工夫實際家に推薦すべき好文字にて特別附録に河瀬博士の論説を收む（二十五錢東京市神田區三河町河文館）

朝鮮總督府許可



人蔘直取引大販賣所
人蔘エキス　滋養藥　朝鮮名産　東洋醫藥製造本舗
京城本町二丁目　津村兄弟商會　電話二四八　振替京城三五一〇番
京城本町一丁目　津村兄弟商會人蔘部　電話一八七〇番
支店　龍山元町二丁目　龍山支店　京釜線大邱驛前　大邱支店　朝鮮釜山大倉町 電話三九〇番　釜山支店
北鮮其他全道の藥舗に販賣致居候注文に應じ地方に直接御送付可仕候 本店支店共市内は無代金配達一報次第御便利に振替可申候

内用　効能　精神疲勞、神經衰弱、腸胃病、不眠症、[illegible]
外用　効能　神經痛、切傷、火傷、凍傷、腫物、打撲、[illegible]

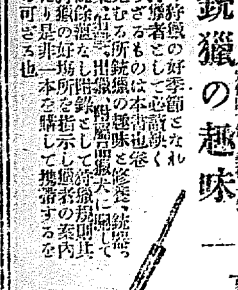
流經新藥レスノリン
月經閉止經過四五ヶ月以内ニ應用ノ目的ヲ達シ其作用ノ確實ナルコト
他藥ニ優越ス　藥價一圓　送費内地十二錢　海外用送料切手一割増　説明書三錢切手添申越進呈
發行所　常盤藥院　大阪北區分根崎上一丁目三六地　振替大阪三六三〇番

最新刊

當世百道樂	新泉	一、二〇
理論電氣學 第一	木野敏之亟	三、〇〇
製紙の學理及實際	今岡顯	二、六〇
支那戲曲集	今關天彭	二、五〇
戰時經濟橫觀	井上辰九郎	一、二〇
小學校校規規範	樫尾長谷部	一、二〇
動植物界の奇觀	[illegible]	七〇
書道の新研究	[illegible]	九〇
新譯評釋新新辭典	[illegible]	一、三〇
最近廣告論	北澤新次郎	六五
ダンテ詩集新生	中山昌樹譯	一、二〇
鶏とひつじと山羊	[illegible]	九五
日蓮聖人の孝道	磯野本精	九五
明	[illegible]	二、五〇
大正の青年と帝國の前途	[illegible]	八〇
要ある處に神あり	加藤一夫譯	三〇
現代趣味白家庭	村田拾子	五五
江戸子のチョンマゲ	長田秋濤	四五
[illegible]	[illegible]	[illegible]
新式園藝寶典	[illegible]	一七〇
肛門病の話	本田義他	一〇

大阪屋號書房

朝鮮雜誌講習 朝鮮地質鑛產圖　附 京城日報社代理部　大阪屋號書店



銃獵の趣味
今や狩獵の好季節となれり狩獵者として必讀を缺く可らざるものは本書也
中箕むる所銃獵の趣味と修養、銃器彈藥の詳説、出獵の地理、狩獵規則其他狩獵の好場所を指示し狩獵者の案内者たり是非一本を購して携帶するを忘る可らざる也
朝鮮獵友會長三島太郎君校閲　同會員 青村 [illegible]　(定價四十錢 郵税二錢)
京城太平通　京城日報代理部（振替京城三〇〇番）

諸預金賞付爲替線行一般ノ業務ハ精々御便利ニ取扱可申候
貯蓄預金　元金壹圓ニ付日歩壹錢三厘金壹錢以上何程ニテモ御預申候
株式會社十八銀行京城支店　京城黃金町 電話四二〇番 八五〇番
同 龍山出張所　龍山元町二丁目 電話一八番

内科
胃腸病　診察夜九時迄
京城本町一丁目　石川醫院　電話一一一三七九番

醸造元　京城府鍾路　首藤合名會社　發賣元　京城支店 電話一一七一番　釜山支店

外科 一般花柳病科
内科 一般皮膚病科
京城旭町一丁目　島崎病院

朝鮮官民必備寶典　最新刊
本書は朝鮮現行の法令中、重要なる者の全部を網羅し、之を警法以下十二種に分類集録したる者にして、内地に於て施行せる法令を加へたる朝鮮の六法全書なり、此一本を備へ置けば朝鮮の法令の多きに及ぶ、[illegible]

朝鮮六法全書
印刷鮮明　内容豐富　校正嚴密　製本堅牢　四六版六號三段組　總布上製七百餘頁　全壹冊　定價金一圓八十錢　送料金二十錢
東京　巖松堂書店編輯部編
賣捌所　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番

家庭贈答品には天下一品
富士ようじ
食後の快感は衛生の重要なり
六種の妙香は長壽の親玉なり
へいはく　へしやんぴんさいだ　へれもん　へにくけい　へさんしよ　へはいあつぷる
富士よう じの供へなき時は食卓の美を缺くと稱揚せられつゝあり高尚優美の組細工箱入は大中小御進物用として尤も適當なり殊に内地にては旅館茶代替として顧る多し
富士商會　製造發賣元　東洋堂　阪上政次郎謹製

最上醬油
朝鮮仁川港
高杉醬油釀造場

大阪商船仁川出帆
（外國航路郵便物の積込を除く外航路船舶は郵便物を取扱はず）
○群山、神戸、大阪行　筑後川丸　二月　日　後五時出帆
✕○山陽丸　二月廿三日　[illegible]
○群山、木浦、釜山、馬關、門司行　山陽丸　二月廿三日　後五時出帆
△山陽丸　三月八日
✕天智丸　三月十一日　後五時出帆
安東丸　二月　日　後五時出帆
○木浦、釜山、長崎行　信濃川丸　二月廿三日　後二時出帆
○群山、釜山、長崎行　安東丸　三月九日　後二時出帆
△潮州丸　三月六日
△チヨイサン　二月廿六日　後一時出帆
○鎭南浦、大連行　錦州丸　二月　日　正午出帆
○大連直航　安東丸　三月五日　正午出帆
○釜山、横濱行　釜山丸　二月廿二日　正午出帆
✕臺南丸　二月　日　正午出帆
○商船、鎭南浦行（元山仁川寄港）　印平丸　二月廿三日　後二時出帆
▲城津西湖寄港浦潮不寄港　安平丸　三月一日
▲宮島丸　三月
○木浦　天草丸　二月廿七日　正午十二時出帆
✕上海、芝罘、打狗行（大連出帆）　湖北丸　三月十三日　前六時出帆
基隆丸　二月廿六日　後四時出帆
御注意　貨物船積及び乗船券發賣取扱の時間並びに船舶割引等は當店に問合せありたし
京城代理店　内國通運會社　大阪商船會社仁川支店　電話二〇番・五〇番

汽船釜山出帆廣告
門司、神戸、大阪行　和歌浦丸　三月十二日　後五時出帆
立神丸　三月十二日　後四時出帆
元山、浦鹽、浦鹽行　和歌浦丸　三月十二日　後十時出帆
立神丸　三月十三日　後五時出帆
元山、西湖、新浦、城津、清津行　第三琴平丸　三月六日　後六時出帆
門司、宇品、神戸、大阪行　第三琴平丸　二月廿五日　後六時出帆
佐須奈、嚴原、壹岐、博多行　天覧丸　毎月二日九日十四日廿一日廿六日　午後十時出帆
本社　釜山港　大池回漕部

朝鮮郵船出帆
本社 電話一九五二番　京城代理店 京城南大門通 松原運送店（二〇〇長三）
全羅丸　二月廿三日　釜山發
京畿丸　二月廿五日
黄海丸　三月一日
咸鏡丸　三月二日
慶尚丸　三月四日
釜山、元山、清津、雄基行
穩城丸　二月廿二日　元山發
昌平丸　二月廿三日
全昌丸　三月
昌城丸　三月十日　元山發
江原丸　二月廿三日　釜山發
三浦丸　毎日　浦項發
寧海丸　二月廿七日　釜山發
平安丸　三月七日　元山發
忠清丸　三月五日
順天丸　三月二日　木浦發
慶興丸　二月廿四日　木浦發
慶州丸　二月廿三日　木浦發
公州丸　二月廿四日　木浦發
江原丸　二月廿一日　仁川發
晋州丸　二月廿七日　仁川發
錦江丸　二月　日　仁川發
全南丸　毎日　仁川發

日本郵船仁川出帆
大連行　天津行
相模丸　三月二十日　正午出帆
三河丸　二月二十日　正午出帆
筑後丸　二月廿八日　正午出帆
郵船代理店　[illegible]

大郵浦項間自動車時間
大塚農場自動車所
大郵出張部

金泉間自動車時間
金泉織居自動車支部

尼崎汽船仁川出帆
群山木浦釜山、下關、神戸、大阪行
有吉丸　二月廿一日後五時出帆
吉代丸　三月三日後五時出帆
大秀丸　二月廿七日後五時出帆
秀君丸　二月廿五日後五時出帆
仁川代理店　杉回漕部

共同汽船仁川出帆
芝罘、大連行　共同丸　二月十八日午後入港　二月二十日正午出帆
仁川代理店　野口商會
京城取次店　[illegible]